

# 調査の概要

## 1 調査の趣旨及び目的

日頃、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、マンションは、1960年代から供給が本格化し、その後急速に普及して、現在習志野市においても居住形態のひとつとして定着しております。分譲マンションでは、維持管理や老朽化に伴う建替え等についての社会的ル・ルや手法が確立しているとはいえ、近年様々な問題が社会的課題となるであろうことが予測されます。

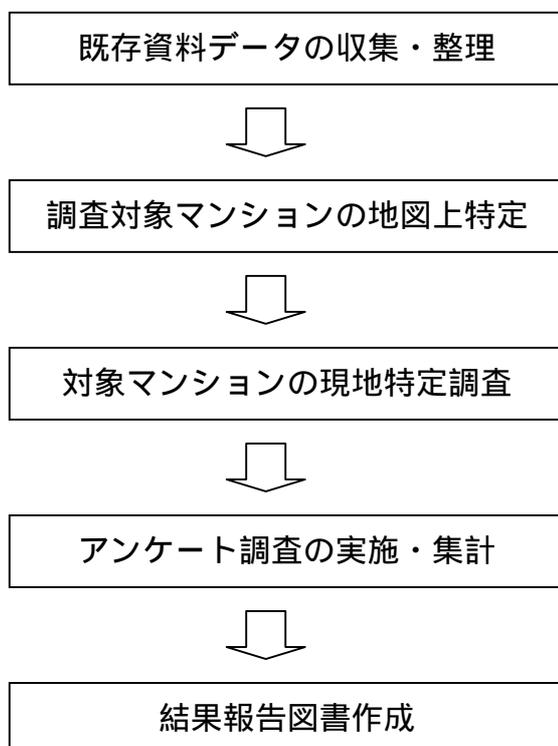
そこで、習志野市においてもマンション実態調査を実施し、マンション居住者が持つ課題に対し、相談窓口等において適切にアドバイス・啓発を行う上の基礎資料を整備し、居住者の安全で安心した暮らしに寄与することを目的とし、本調査を行いました。

また、調査結果から各種の課題に対する新たな施策へ取り組む基礎資料とすることを目的としました。

## 2 調査の対象

本調査の対象となる「マンション」とは、習志野市内に存在する3階建て以上・非木造で6戸以上の区分所有されたすべての共同住宅とする。

## 3 調査の手順



## 4 対象マンションの特定方法と既存情報

市内に立地している対象マンションの特定方法については、下記の資料及び手順に基づいて行った。

### 地図上より調査抽出

習志野市内を表示した、ゼンリン住宅地図より目視で集合住宅を抽出。

### 建物登記簿データ確認調査

千葉西法務局における区分所有マンション見出し簿、建物登記簿の確認調査及び基礎的データの収集。

### 対象マンションの特定

抽出した図上の集合住宅と建物登記簿の基礎的データを照合し、更に現地確認調査を行って、対象マンションを特定。

### アンケート調査の実施

特定したマンションにアンケート資料を持参し趣旨説明の上、アンケート依頼。

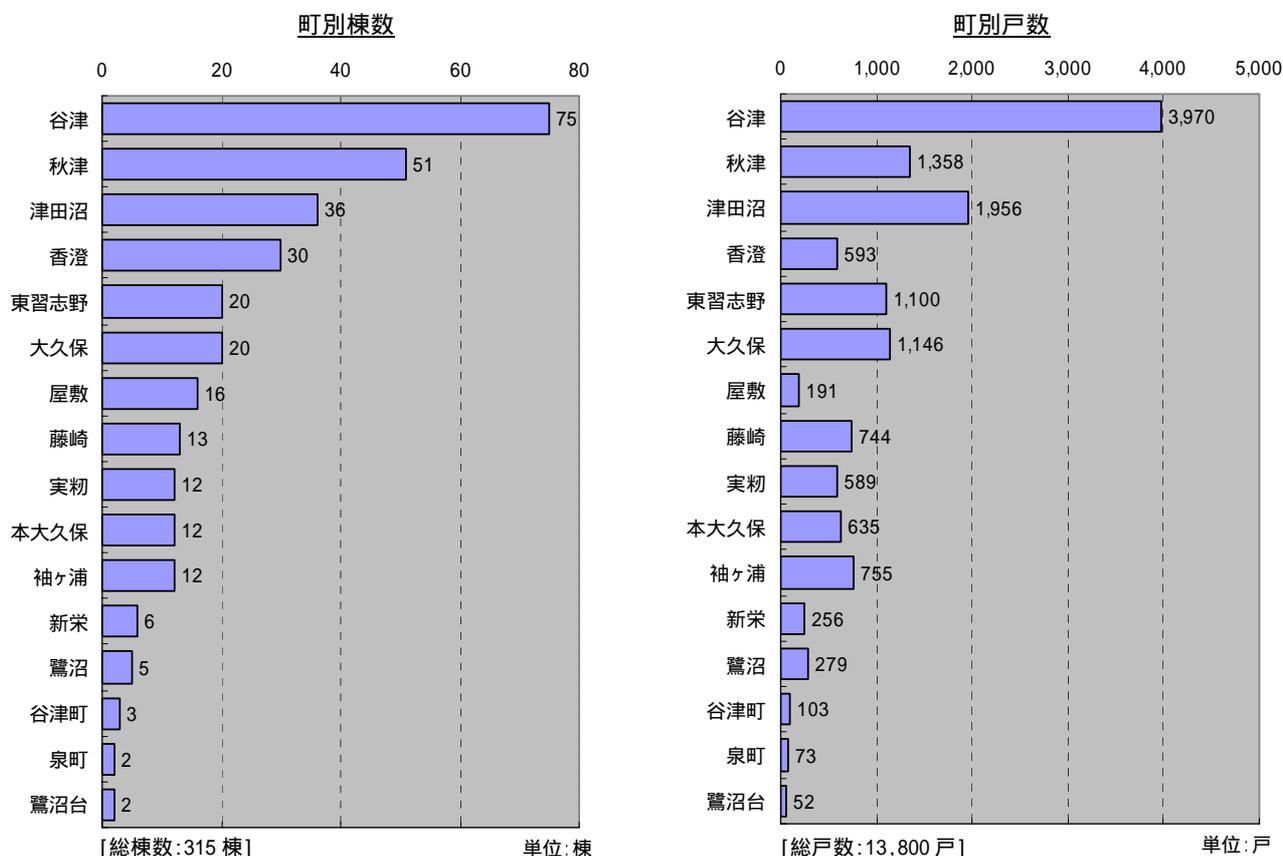
### 回答アンケートの集計及び報告図書作成

返送された回答アンケート資料の集計及び報告図書作成。

## 5 基礎データの集計

### (1) マンションの基礎的概要（建物登記簿調査データ）

本調査による市内のマンション棟数は315棟、戸数は13,800戸であった。町別の棟数及び戸数は下図のとおりである。



### (2) 建築年次及び供給動向

最も古いマンションは1967年（昭和42年）であり、8棟が立地している。旧耐震基準が制定された昭和46年以前のマンションは24棟あり、全体の7.6%に相当する。また、旧耐震基準から新耐震基準までの10年間は、145棟（46.0%）、その他の142棟（45.1%）は新耐震基準が制定された昭和57年以降のマンションである。築年の不明が4マンション（4棟）あった。また、年間最も多く供給された時期は、1980年（昭和55年）の53棟/年である。（下表参照）

築年	棟数	戸数
46年以前	24	752
47年～56年	145	4,905
57年以降	142	8,044
不明	4	99
合計	315	13,800

[建物登記データ調べによる]

## 6 アンケート調査の方法

原則として平成 16 年 7 月現在、習志野市内に立地する分譲マンションを対象とする。

### 調査対象マンションの特定

机上により、住宅地図上の集合住宅を目視判読で 371 件の対象マンションを抽出した。更に、現地調査及び建物登記簿の基礎データと照合し、調査対象マンション 157 件を特定した。

### 調査方法

調査員が個々の対象マンションを訪問し、趣旨説明を行い資料配布し、約 10 日間の留め置き期間を定め、郵送にて返送依頼した。

### 調査期間

平成 16 年 7 月～平成 16 年 10 月

### 回答結果

現地調査数：371 マンション（机上判読により抽出した件数）

有効配布数：157 マンション（現地調査等により特定した件数）

回 答 数：91 マンション

有効回答数：91 マンション

無効回答数：0

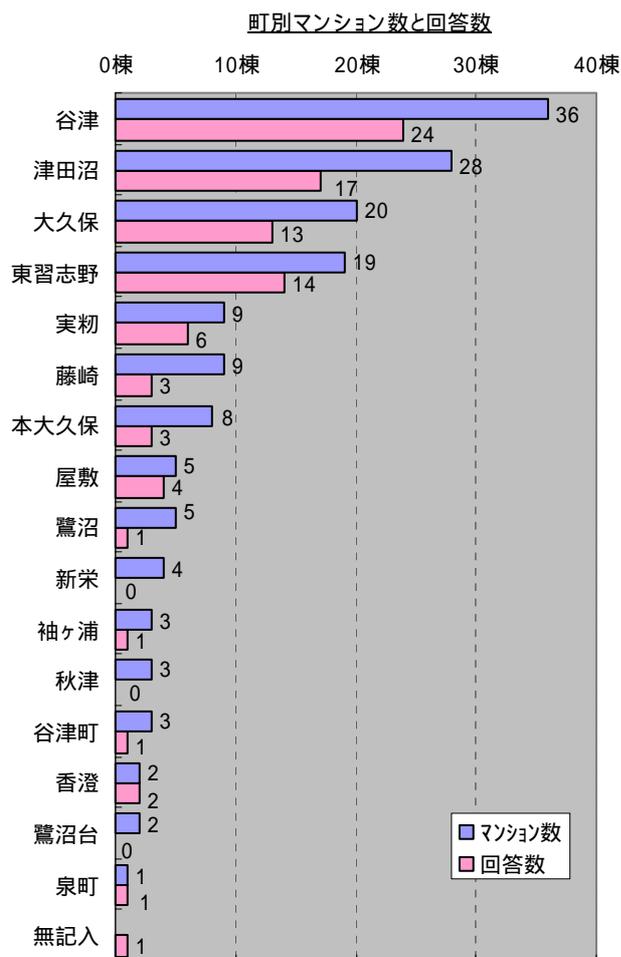
回 答 率：58.0%

# 分譲マンションの実態

## 調査結果の概要

### (1) 町別回答数

市内の対象マンション 157 件中、アンケート回答があったのは 91 件(58.0%)であった。これを棟数で見ると、188 棟(対象：315 棟)であり、戸数で見ると、8,377 戸(対象：13,800 戸)であった。町別のマンション数と回答数は下記表のとおりである。



町別回答率

町名	マンション数	回答数	回答率(%)
谷津	36	24	66.7%
津田沼	28	17	60.7%
大久保	20	13	65.0%
東習志野	19	14	73.7%
実籾	9	6	66.7%
藤崎	9	3	33.3%
本大久保	8	3	37.5%
屋敷	5	4	80.0%
鷺沼	5	1	20.0%
新栄	4	0	0%
袖ヶ浦	3	1	33.3%
秋津	3	0	0%
谷津町	3	1	33.3%
香澄	2	2	100.0%
鷺沼台	2	0	0%
泉町	1	1	100.0%
無記入		1	
合計	157	91	58.0%

## (2) 建築年次及び供給動向

最も古いマンションは1967年(昭和42年)であり、8棟が立地している。旧耐震基準が制定された昭和46年以前のマンションは24棟あり、全体の12.8%に相当する。また、旧耐震基準から新耐震基準までの10年間は、74棟(39.4%)、その他の82棟(43.6%)は新耐震基準が制定された昭和57年以降のマンションである。築年の未記入が6マンション(8棟)あった。

また、年間最も多く供給された時期は、1981年(昭和56年)の32棟/年である。(下表参照)

築年	棟数	戸数
46年以前	24	750
47年～56年	74	2,640
57年以降	82	4,584
未記入	8	403
合計	188	8,377

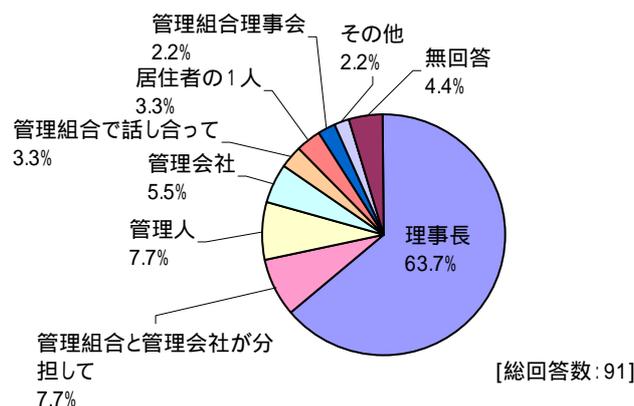
[アンケート回答による]

## (3) 調査結果の記述にあたっての注意事項

- ・配布したアンケートの質問順に質問と、集計を表示している。
- ・調査比率は、その設問の回答者数を基数として、少数第2位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答の形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- ・[総回答者数:]はその設問の回答者数のことであり、質問によっては回答者数を限定しているため、その数は異なる。
- ・選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いている。
- ・グラフ中に記載されている値はマンション件数を意味し、上部の(%)は回答のあったマンション中の割合を示している。

## (4) アンケート回答者の内訳

このアンケートの回答者は「理事長」が63.7%と最も多い。次いで、「管理組合と管理会社が分担して」と「管理人」が、ともに7.7%である。(下図参照)

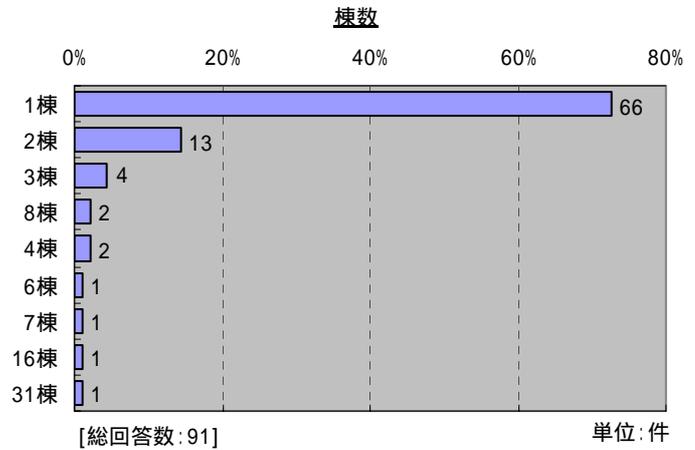


# 1. マンションの建物概要

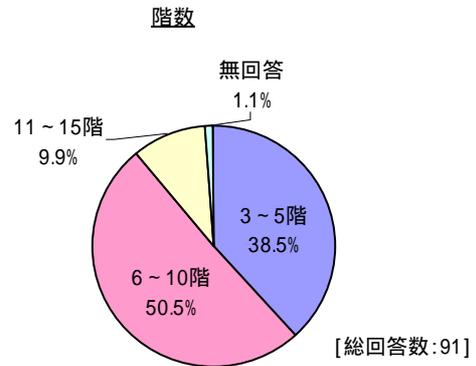
問3 マンションの建物についてご記入ください。(登記簿謄本に記載されています)

棟数	階数			竣工年月(複棟数の場合は、最初と最後の年次)				
	地上	階、地下	階	最初	年	月	最後	年

総棟数は 188 棟である。その内訳は「1 棟」が 72.5%(66 件)と大半を占めている。次いで「2 棟」が 14.3%(13 件)となる。最も多い棟数は 31 棟(1 件)である。(右図参照)

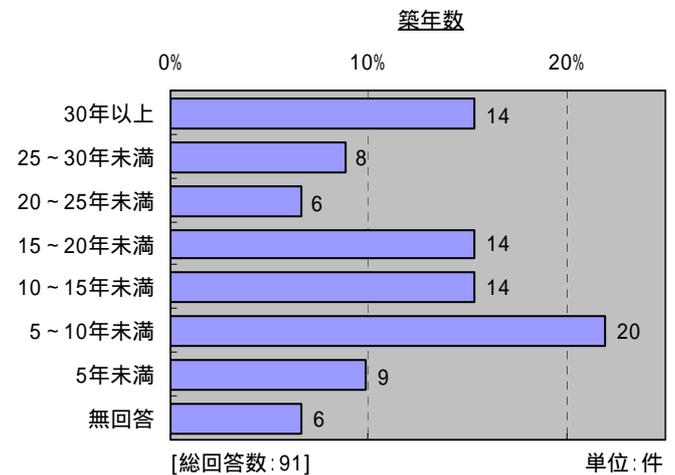
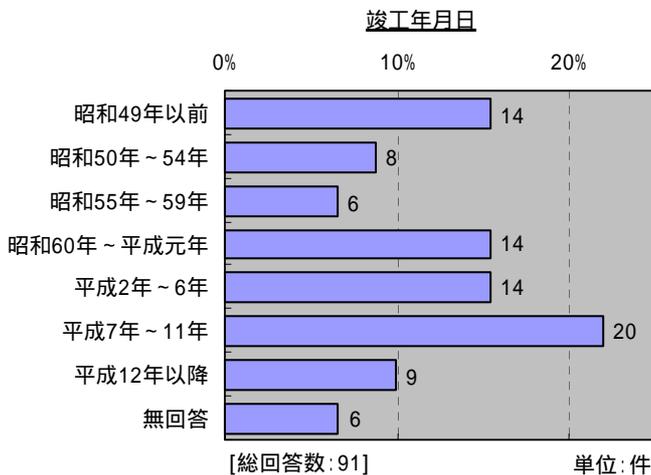


階数は「6~10 階」が 50.5%と半数を占め、次いで「3~5 階」が 38.5%となる。最も高い階数は 15 階(2 件)である。(右図参照)



マンションの竣工年を 5 年ごとに分けると、「平成 7 年~11 年」が 22.0%(20 件)で最も多い、次いで「平成 2 年~6 年」「昭和 60 年~平成元年」が 15.4%(14 件)となる。昭和 49 年以前も 15.4%(14 件)である。(下図参照)

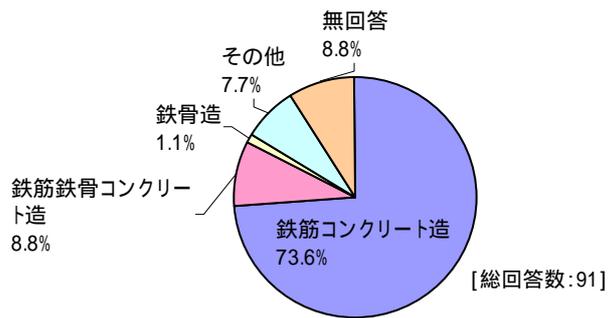
これを築年数別に見ると、「5~10 年未満」が最も多く、次いで「10~20 年未満」が多い。一方、「30 年以上」も 15.4%(14 件)と築年数の経過したマンションも多いことがわかる。(下図参照)



**構造（主な構造1つに）**

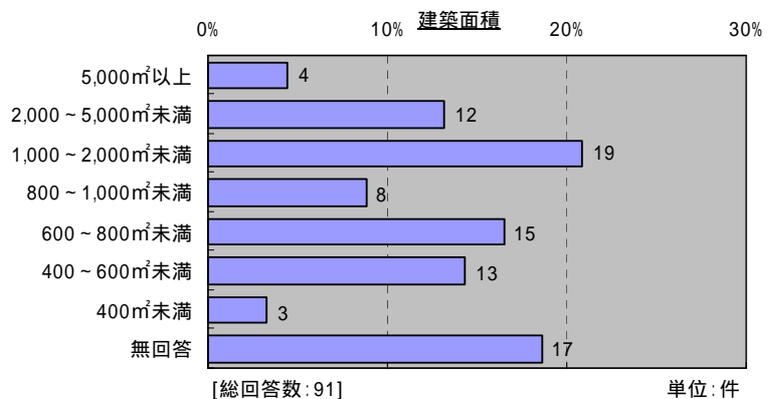
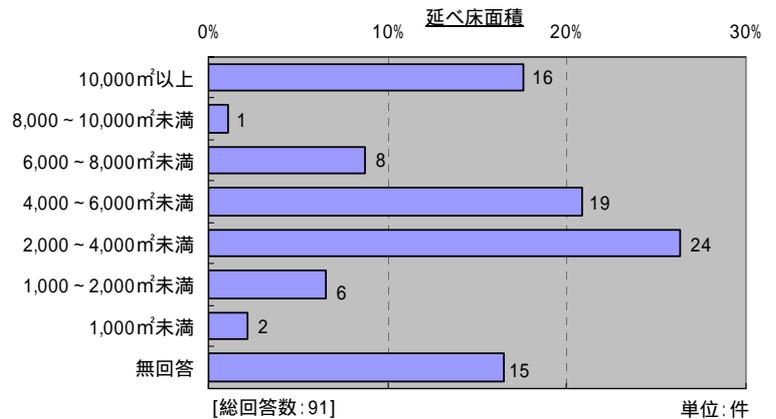
- 1. 鉄筋コンクリート造（RC造）
- 2. 鉄筋鉄骨コンクリート造（SRC造）
- 3. 鉄骨造（S造）
- 4. その他（ ）

構造は「鉄筋コンクリート造」が73.6%と大半を占め、「鉄筋鉄骨コンクリート造」は8.8%である。（右図参照）



延べ床面積 <span style="float: right;">㎡</span>	建築面積 <span style="float: right;">㎡</span>
--	---

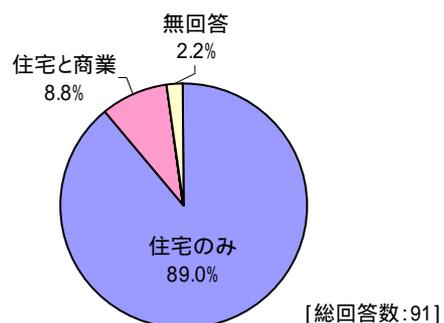
延べ床面積は、「2,000～4,000㎡未満」が26.4%(24件)と最も多く、次いで「4,000～6,000㎡未満」が20.9%(19件)である。平均面積は約7,800㎡となる。（右図参照）  
 建築面積は、「1,000～2,000㎡未満」が20.9%(19件)と最も多く、次いで「600～800㎡未満」が16.5%(15件)となる。平均面積は約1,400㎡となる。（右図参照）



**建物の用途（○は1つだけ）**

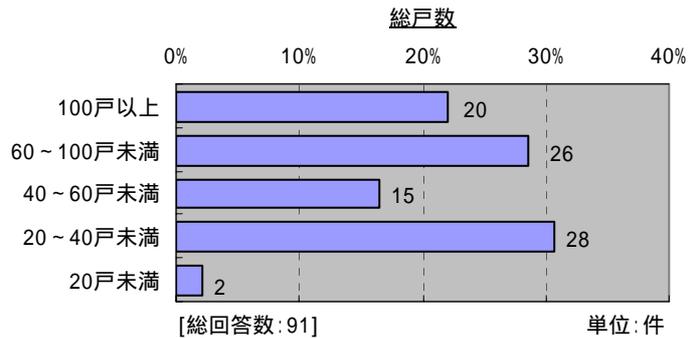
- 1. 住宅のみ（住居の店舗等への転用を含む）
- 2. 住宅と商業（店舗や事務所の専用区画がある）
- 3. 住宅と工場（工場の専用区画がある）
- 4. その他（ ）

建築用途は「住宅のみ」が89.0%と大半を占めている。「住宅と商業」は8.8%である。（右図参照）



総戸数	戸
-----	---

総戸数は「20～40戸未満」が30.8%(28件)、「60～100戸未満」が28.6%(26件)と多い。(右図参照)



総戸数の内訳をわかる範囲で記入してもらった結果は右の表の通りである。

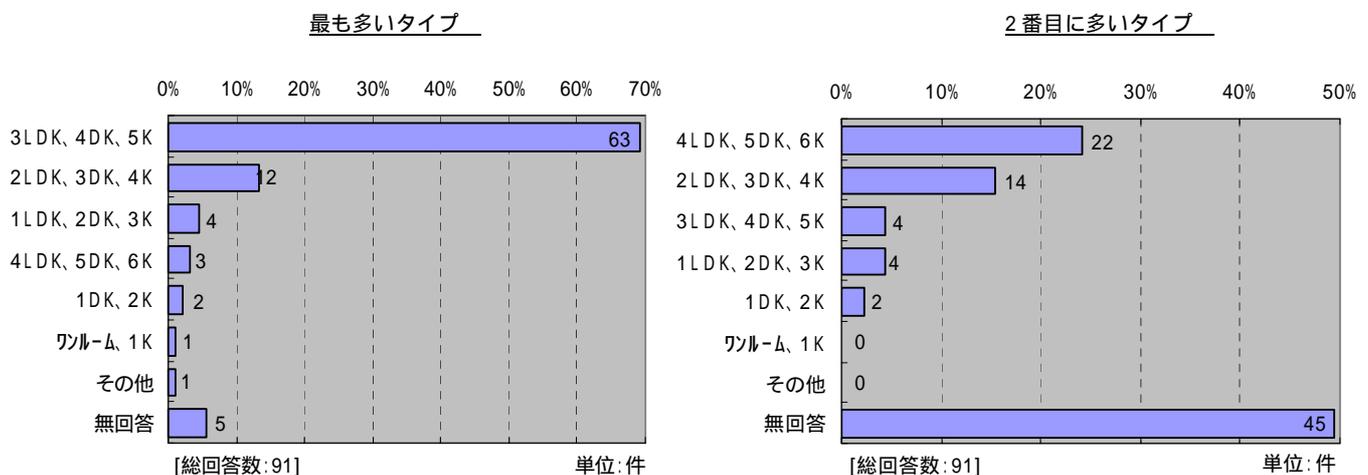
記入のあった戸数

当初から分譲された戸数	6,341戸
当初から賃貸された戸数	49戸
区分所有者が賃貸化している戸数	505戸
当初から住宅以外の利用がされている戸数	22戸
住居を途中から店舗等に転用している戸数	11戸
ご家族の中に65歳以上の高齢の方がお住まいの戸数	418戸
3ヶ月以上空室の戸数	51戸

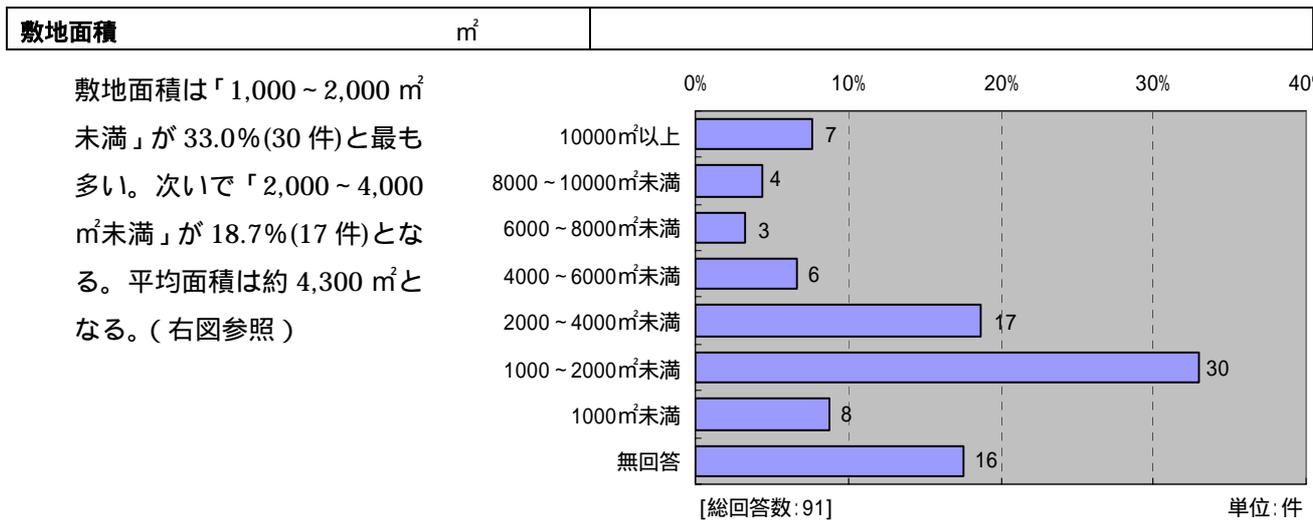
**住戸タイプ (最も多いタイプに○、2番目に多いタイプに○を1つずつ)**  
 1. ワンルームまたは1K    2. 1DKまたは2K    3. 1LDK、2DK、3K  
 4. 2LDK、3DK、4K    5. 3LDK、4DK、5K    6. 4LDK、5DK、6K  
 7. その他 ( )

住戸タイプで最も多いタイプは「3LDK、4DK、5K」が69.2%(63件)、次いで「2LDK、3DK、4K」が13.2%(12件)となる。(下図参照)

2番目に多いタイプは「4LDK、5DK、6K」が24.2%(22件)である。(下図参照)



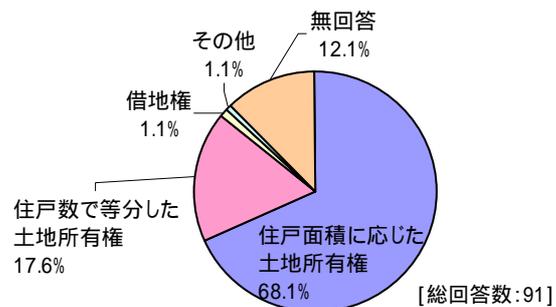
問4 マンションの敷地についてご記入ください。(登記簿謄本に記載されています)



敷地権利の形態 (○は1つだけ)

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1. 住戸面積に応じた土地所有権 (敷地権) | 2. 住戸数で等分した土地所有権 |
| 3. 借地権 (地上権、賃貸借)       | 4. 定期借地権         |
| 5. その他 ( )             |                  |

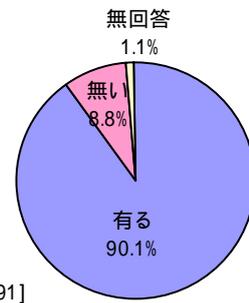
敷地権利の形態は「住戸面積に応じた土地所有権」が68.1%と3分の2を占めている。次いで「住戸数で等分した土地所有権」が17.6%となる。(右図参照)



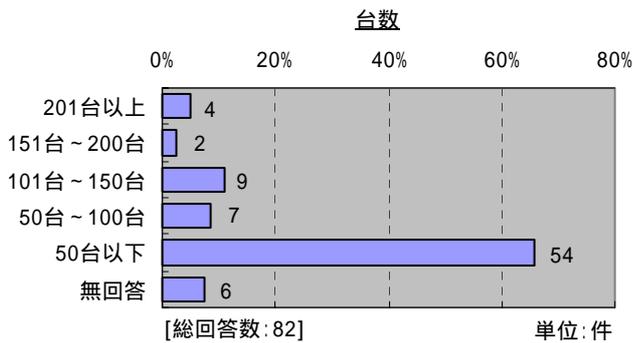
問5 マンション敷地内に駐車場や駐輪場はありますか？(ある、ないのどちらかに をしてください。)ある場合は、台数と金額をご記入ください。

駐車場	ある ・ ない	台数	約 台	1台月平均	円
-----	---------	----	-----	-------	---

駐車場は「有る」が 90.1%であり、「無い」は 8.8%である。(右図参照)  
 台数は「50台以下」が 65.9%(54件)と大半を占めている。(下図参照)  
 駐車場代は「5,001円～10,000円」が 62.2%(51件)と大半を占めている。(下図参照)

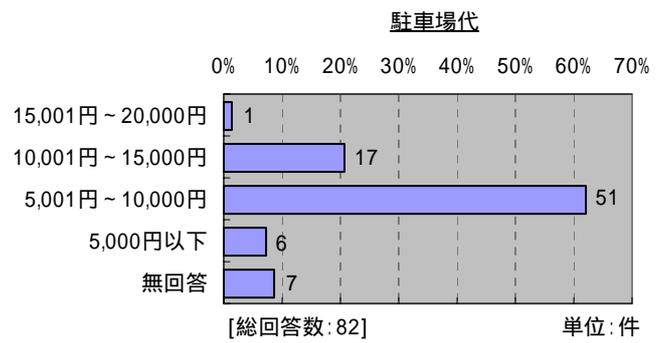


[総回答数:91]



[総回答数:82]

単位:件

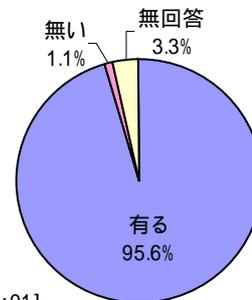


[総回答数:82]

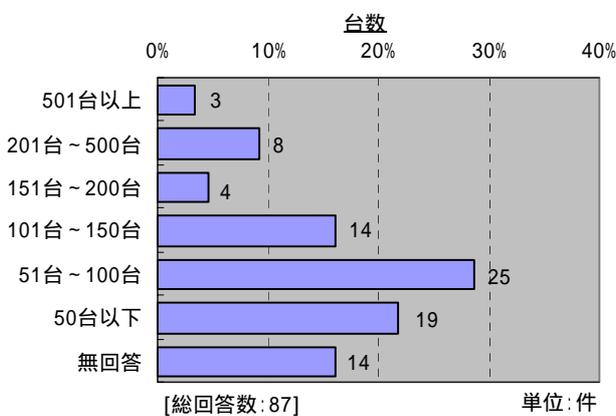
単位:件

駐輪場	ある ・ ない	台数	約 台	1台月平均	円
-----	---------	----	-----	-------	---

駐輪場は「有る」が 95.6%で、「無い」は 1.1%である。(右図参照)  
 台数は「51台～100台」が 28.7%(25件)が最も多い。(下図参照)  
 駐輪場代は「無料」が 46.0%(40件)と半数近くを占めている。(下図参照)

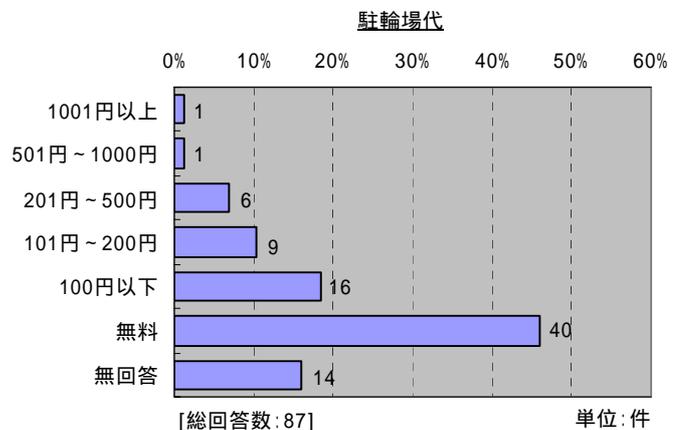


[総回答数:91]



[総回答数:87]

単位:件



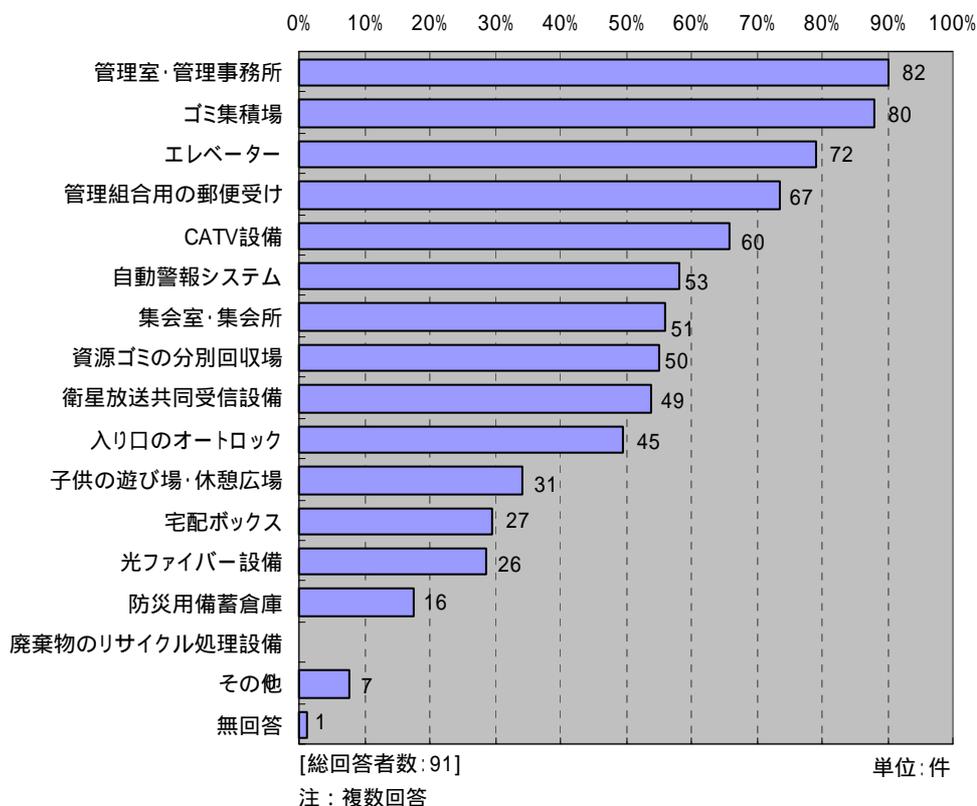
[総回答数:87]

単位:件

問6 マンション敷地内に、付属施設はありますか？（〇はいくつでも）

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 管理室・管理事務所   | 2. 管理組合用の郵便受け    |
| 3. 集会室・集会所     | 4. ゴミ集積場（資源ゴミ以外） |
| 5. 資源ゴミの分別回収場  | 6. 廃棄物のリサイクル処理設備 |
| 7. エレベーター      | 8. 入り口のオートロック    |
| 9. 防災用備蓄倉庫     | 10. CATV設備       |
| 11. 衛星放送共同受信設備 | 12. 光ファイバー設備     |
| 13. 宅配ボックス     | 14. 子供の遊び場・休憩広場  |
| 15. 自動警報システム   | 16. その他（ ）       |

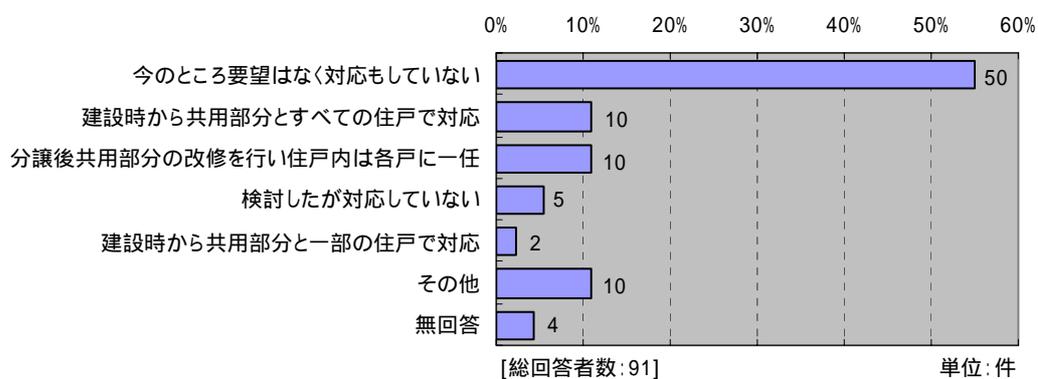
ある付属施設は「管理室・管理事務所」「ゴミ集積場」が80%以上と多い。次いで、「エレベーター」「管理組合用の郵便受け」「CATV設備」が60～70%と多い。（下図参照）



問7 バリアフリーへの対応はされていますか？（○は1つだけ）

1. 建設時から、共用部分と全ての住戸で対応している
2. 建設時から、共用部分と一部の住戸で対応している
3. 分譲後、共用部分の改修を行い、住戸内は各戸に任せている
4. 今のところ要望はなく、対応もしていない
5. 検討したが、対応していない
6. その他（ ）

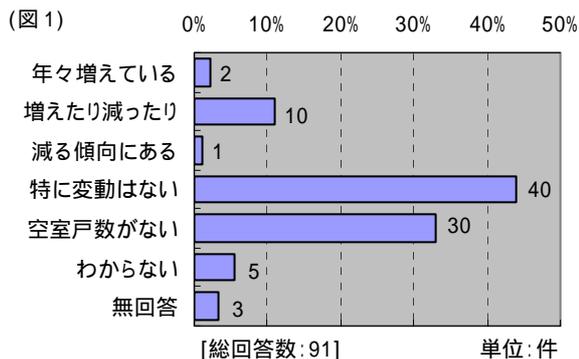
バリアフリーへの対応は「今のところ要望はなく対応もしていない」が54.9%(50件)で半数を超えている。「建設時から共用部分と全ての住戸で対応」「分譲後共用部分の改修を行い住戸内は各戸に一任」は11.0%(10件)となる。その他の意見には、検討中、実施の予定がある、共用部の一部を対応等が含まれる。(下図参照)



問8 空室の戸数、賃貸化している戸数、住居以外の利用へ転用されている戸数は、それぞれどのような傾向にありますか？（○はそれぞれ1つだけ）

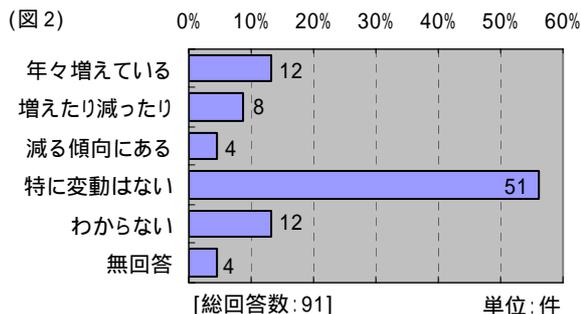
**空室傾向**

- 1. 年々増えている
- 2. 増えたり減ったりしている
- 3. 減る傾向にある
- 4. 特に変動はない
- 5. 空室戸数がない
- 6. わからない



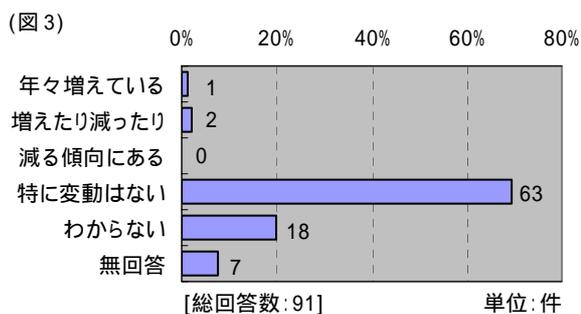
**賃貸化傾向**

- 1. 年々増えている
- 2. 増えたり減ったりしている
- 3. 減る傾向にある
- 4. 特に変動はない
- 5. わからない



**転用傾向**

- 1. 年々増えている
- 2. 増えたり減ったりしている
- 3. 減る傾向にある
- 4. 特に変動はない
- 5. わからない



空室傾向は「特に変動はない」が44.0%(40件)となり、「空室戸数がない」が33.0%(30件)となり、両者を合わせると70%以上となる。(図1参照)

賃貸化傾向は「特に変動はない」が56.0%(51件)と半数以上を占めている。(図2参照)

住居以外の利用への転用は「特に変動はない」が69.2%(63件)と大半を占めている。

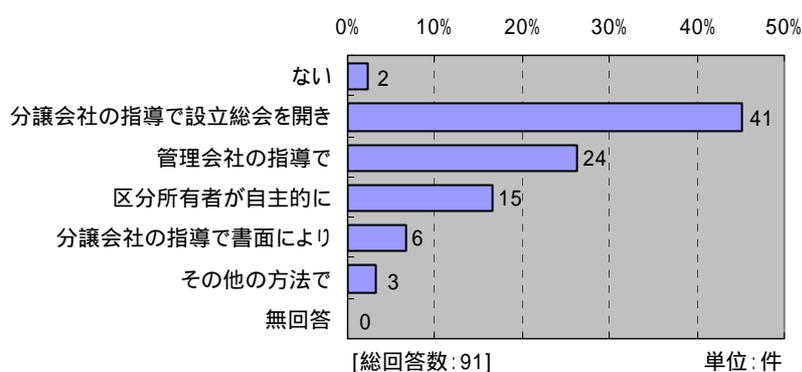
(図3参照)

## 2. 管理組合について

問9 管理組合はありますか？（○は1つだけ）

1. ある（区分所有者が、自主的に結成した）
2. ある（分譲会社の指導で、設立総会を開き結成した）
3. ある（分譲会社の指導で、書面により結成した）
4. ある（管理会社の指導で、結成した）
5. ある（その他の方法で結成した）
6. ない-----▶問10へ

管理組合は「分譲会社の指導で設立総会を開き結成した」が45.1%(41件)と最も多く、次いで「管理会社の指導で結成した」が26.4%(24件)、「区分所有者が自主的に結成した」が16.5%(15件)となる。「ない」と回答したのは2.2%(2件)である。（下図参照）

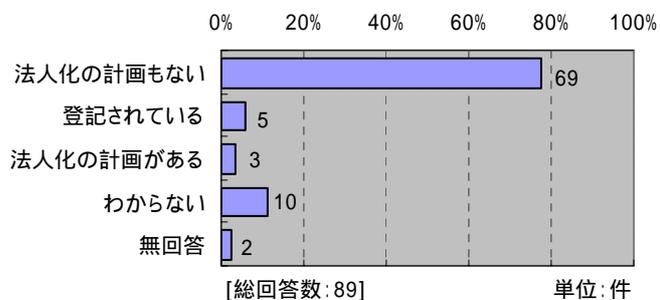


<問9で、1～5のどれかに○をつけられた方へ>

問9 - A 管理組合は法人化し、登記されていますか？（○は1つだけ）

1. 登記されている
2. 登記されていないが、法人化の計画がある
3. 登記されておらず、法人化の計画もない
4. わからない

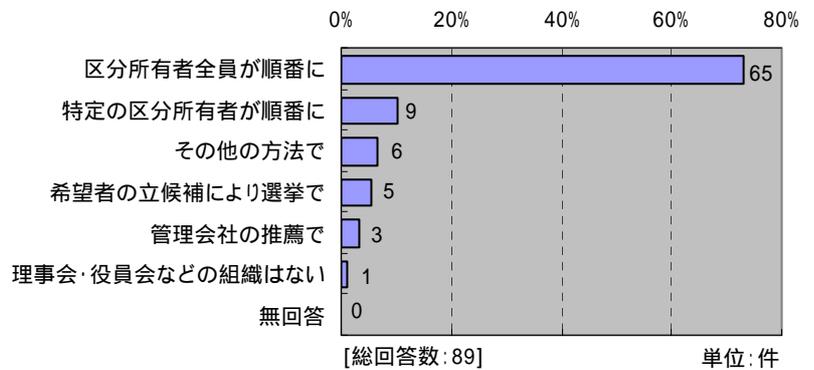
管理組合の法人化、登記に関しては「法人化の計画もない」が77.5%(69件)と大半を占めている。一方、「登記されている」は5.6%(5件)と少ない。（右図参照）



問9 - B 管理組合の理事会員や役員はどのように選任されましたか？（○は1つだけ）

1. 希望者の立候補により、選挙で選任されている
2. 区分所有者全員が、順番に選任されている
3. 特定の区分所有者が、順番に選任されている
4. 管理会社の推薦により、選任されている
5. その他の方法で選任されている
6. 理事会・役員会などの組織はない

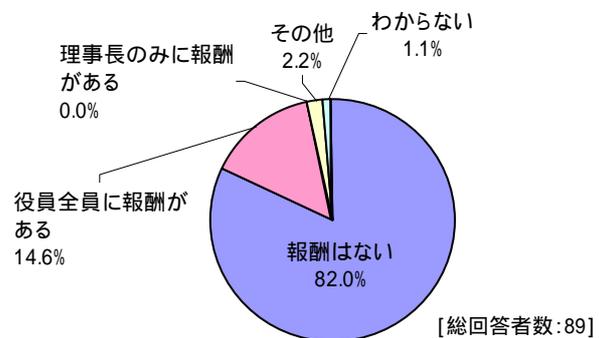
管理組合の理事会員や役員の選任方法は「区分所有者全員が順番に」が73.0%(65件)と大半を占めている。次いで「特定の区分所有者が順番に」が10.1%(9件)となる。一方、「理事会・役員会などの組織はない」は1.1%(1件)だけである。（右図参照）



問9 - C 管理組合の理事会員や役員への報酬はありますか？（○は1つだけ）

1. 役員全員に報酬がある
2. 理事長のみに報酬がある
3. 報酬はない
4. その他（ ）
5. わからない

管理組合の理事会員や役員への報酬は「報酬はない」が82.0%と大半を占めている。「役員全員に報酬がある」は14.6%である。（右図参照）

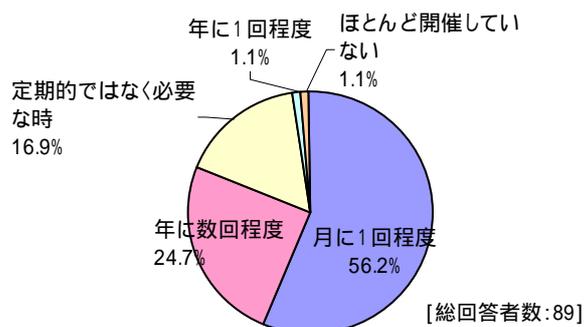


問9 - D 管理組合の理事会や役員会はどの程度開催していますか？（○は1つだけ）

1. 月に1回程度
2. 年に数回程度
3. 年に1回程度
4. 定期的ではなく、必要なときに開催している
5. ほとんど開催していない

管理組合の理事会や役員会の開催状況は「月に1回程度」が56.2%を占め、「年に数回程度」が24.7%、「定期的ではなく、必要なときに開催している」が16.9%である。「年に1回程度」「ほとんど開催していない」は1.1%である。

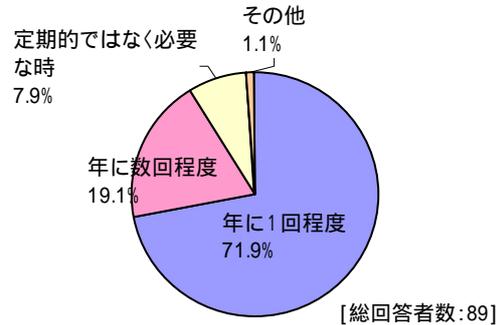
（右図参照）



問9 - E 管理組合の集会・総会等（理事会や役員会を除く）はどの程度開催していますか？（○は1つだけ）

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1. 年に数回程度               | 2. 年に1回程度      |
| 3. 定期的ではなく、必要なときに開催している | 4. ほとんど開催していない |
| 5. その他（ ）               |                |

管理組合の集会・総会等の開催状況は「年に1回程度」が71.9%と大半を占め、「年に数回程度」が19.1%、「定期的ではなく必要な時」は7.9%である。（右図参照）

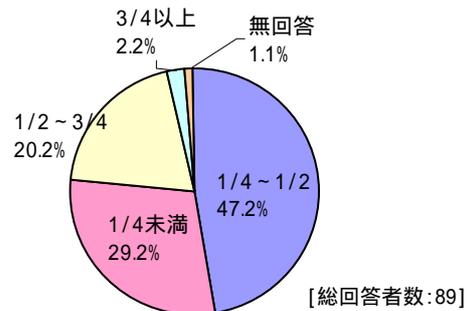


問9 - F 区分所有者は、管理組合の集会・総会等へ、どの程度出席していますか？

ただし、委任状による出席は除いてください（○は1つだけ）

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 3/4以上が出席   | 2. 1/2～3/4が出席 |
| 3. 1/4～1/2が出席 | 4. 1/4未満が出席   |

区分所有者の、管理組合の集会・総会等への出席状況は「1/4～1/2が出席」が47.2%で、「1/4未満」が29.2%と多く、両者を合わせると約76%が半数以下の出席状況であることがわかる。一方「1/2～3/4」は20.2%「3/4以上」は2.2%である。（右図参照）

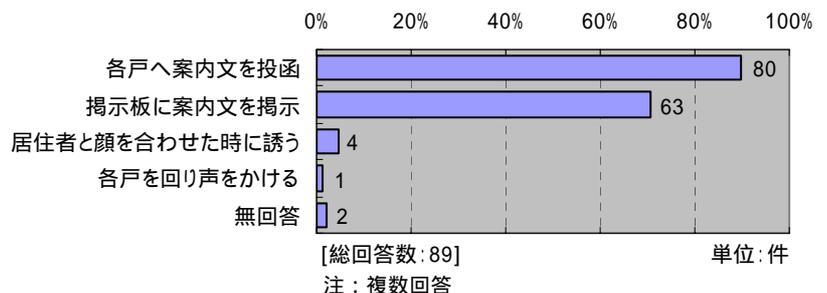


問9 - G 管理組合の集会・総会等への出席を促すために、何かしていますか？

（はいいくつでも）

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 管理組合役員・理事会員が各戸を回り、声をかける |
| 2. 各戸へ案内文を投函する             |
| 3. マンション内の掲示板に、案内文を掲示する    |
| 4. 居住者と顔を合わせたときに誘う         |
| 5. その他（ ）                  |

管理組合の集会・総会等への出席を促すためには、「各戸へ案内文を投函する」が89.9%(80件)、「掲示板に案内文を掲示」が70.8%(63件)と多く、どちらかの方法を行っているマンションがほとんどである。（右図参照）



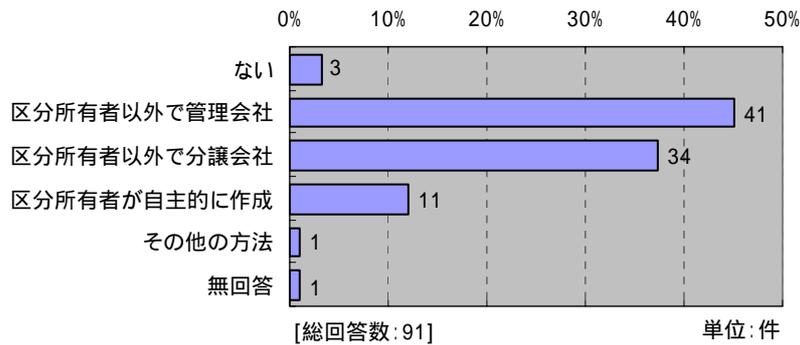


### 3. 管理規約について

#### 問10 管理規約はありますか？（は1つだけ）

- 1. ある（区分所有者が、自主的に作った）
- 2. ある（区分所有者以外で、分譲会社が、作った案を採用した）
- 3. ある（区分所有者以外で、管理会社が、作った案を採用した）
- 4. ある（その他の方法でつくった）
- 5. ない-----▶問11へ

は「区分所有者以外で、管理会社が、作った案を採用した」が45.1%(41件)を占め、次いで「区分所有者以外で、分譲会社が、作った案を採用した」が37.4%(34件)となる。「ない」との回答は3.3%(3件)である。（下図参照）



築年数別に見ると、築5～10年未満では「区分所有者以外で分譲会社が作った案を採用した」が多く、築20～25年未満では「区分所有者が自主的に作った案を採用した」が多くなる。築30年以上では「ない」が7.1%見られる。（下表参照）

属性別分析[築年数別]

単位: %

		回答数 (件)	区分所有者以外で 管理会社	区分所有者以外で 分譲会社	区分所有者が自主 的に作成	その他の方法	ない	無回答
<b>全体</b>		91	45.1	37.4	12.1	1.1	3.3	1.1
築年数	30年以上	14	35.7	35.7	21.4	0.0	7.1	0.0
	25～30年未満	8	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	20～25年未満	6	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0
	15～20年未満	14	50.0	42.9	7.1	0.0	0.0	0.0
	10～15年未満	14	57.1	35.7	7.1	0.0	0.0	0.0
	5～10年未満	20	40.0	55.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	5年未満	9	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	築年数未記入	6	16.7	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0

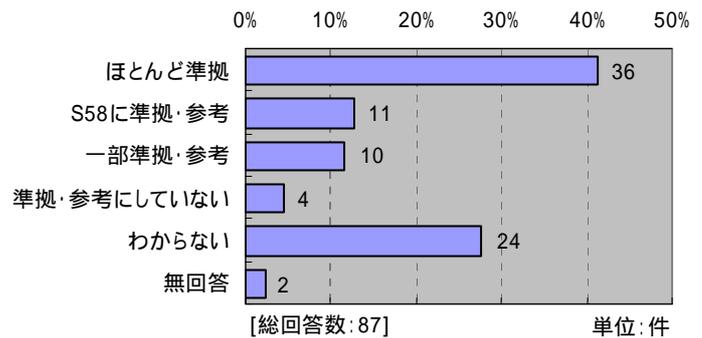
注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

<問10で1～4に つけられた方へ>

問10 - A 管理規約は旧建設省が作成した「改正標準管理規約（平成9年2月改正）」に準拠または参考にしていますか？（ は1つだけ）

1. ほとんど準拠している
2. 一部準拠または参考にしている
3. 改正後（平成9年）の標準管理規約を参考にしていないが、改正前（昭和58年）のものには準拠または参考にしている
4. 改正後（平成9年）、改正前（昭和58年）、いずれにも準拠または参考にしていない
5. わからない
6. その他（ ）

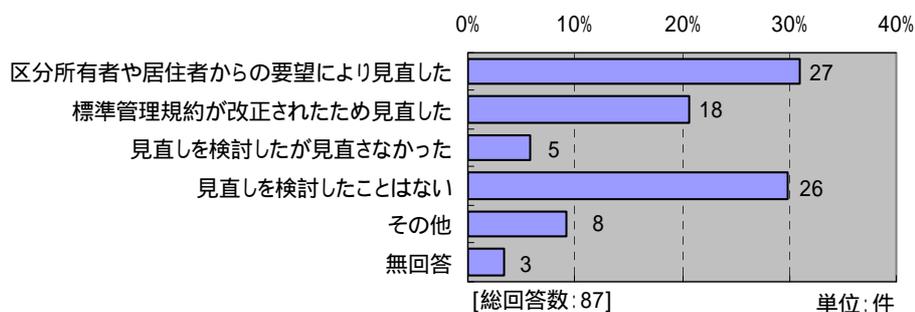
現在の管理規約が旧建設省が作成した「改正標準管理規約（平成9年2月改正）」に準拠または参考にしているか聞いたところ「ほとんど準拠している」が41.4%(36件)で、「改正前（昭和58年）のものには準拠または参考にしている」は12.6%(11件)と少ない。一方「わからない」が27.6%(24件)と多くみられる。（右図参照）



問10 - B 管理規約を見直したことはありますか？（ は1つだけ）

1. 標準管理規約が改正（平成9年）されたため見直した
2. 区分所有者や居住者からの要望により見直した
3. 見直しを検討したが、見直さなかった
4. 見直しを検討したことはない
5. その他（ ）

管理規約の見直しについては「区分所有者や居住者からの要望により見直した」が31.0%(27件)、「標準管理規約が改正（平成9年）されたため見直した」が20.7%(18件)で、両者を合わせると約半数が見直しをしている。一方「見直しを検討したことはない」も29.9%(26件)と多い。その他の意見としては、検討中が5件あがっている。（下図参照）

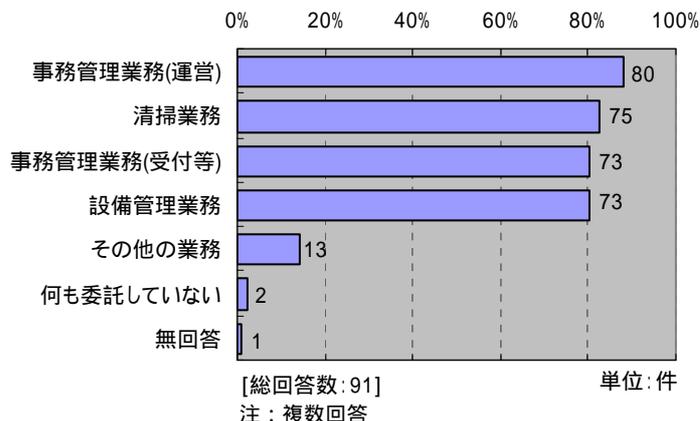


## 4. 管理全般について

問11 どの管理業務を管理会社に委託していますか？（はいくつでも）

1. 事務管理業務（管理費等の出納、組合の予算・決算、組合の運営業務など）
2. 事務管理業務（受付・見回り・立会いなど）
3. 清掃業務（建物共用部分の清掃など）
4. 設備管理業務（エレベーター、電気、給排水衛生設備等の点検など）
5. その他の業務
6. 何も委託していない -----▶ 問12へ

どの管理業務を管理会社に委託しているかについては「事務管理業務」「清掃業務」「設備管理業務」が全て80%を超えている。一方「何も委託していない」は2.2%(2件)である。(右図参照)



築年数別に見ると、築5年未満では「事務管理業務(運営)」「清掃業務」「設備管理業務」は、すべて委託している。(下表参照)

戸数別では、60~100戸未満で「事務管理業務(運営)」「清掃業務」「設備管理業務」の委託割合が高くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

		回答数 (件)	事務管理業務 (運営)	清掃業務	事務管理業務 (受付等)	設備管理業務	その他の業務	何も委託していない	無回答
<b>全体</b>		91	87.9	83.5	80.2	81.3	14.3	2.2	1.1
築年数	30年以上	14	71.4	85.7	64.3	71.4	7.1	0.0	7.1
	25~30年未満	8	87.5	62.5	87.5	75.0	12.5	0.0	0.0
	20~25年未満	6	66.7	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	15~20年未満	14	100.0	71.4	85.7	78.6	21.4	0.0	0.0
	10~15年未満	14	100.0	92.9	92.9	85.7	14.3	0.0	0.0
	5~10年未満	20	100.0	95.0	85.0	90.0	25.0	0.0	0.0
	5年未満	9	100.0	100.0	88.9	100.0	11.1	0.0	0.0
	築年数未記入	6	33.3	66.7	50.0	66.7	0.0	33.3	0.0
戸数	20戸未満	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20~40戸未満	28	85.7	78.6	75.0	82.1	14.3	0.0	3.6
	40~60戸未満	15	86.7	73.3	80.0	86.7	13.3	6.7	0.0
	60~100戸未満	26	96.2	92.3	88.5	80.8	19.2	0.0	0.0
	100戸以上	20	85.0	85.0	80.0	75.0	10.0	5.0	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

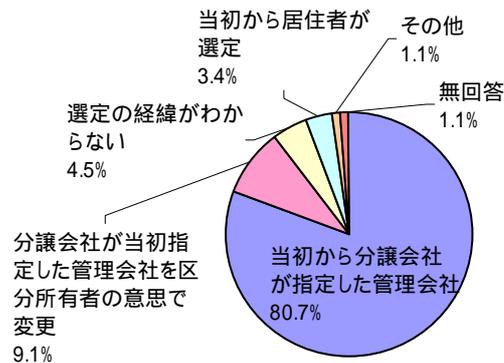
<問11で、1～5までに つけられた方へ>

問11-A 管理会社はどのようにして選びましたか？（ は1つだけ）

1. 当初から居住者が選定
2. 当初から分譲会社が指定した管理会社
3. 分譲会社が当初指定した管理会社を区分所有者の意思で変更  
\* 変更理由を記入してください。
4. 選定の経緯がわからない
5. その他（ ）

管理会社の選定方法は「当初から分譲会社が指定した管理会社」が80.7%と大半を占めている。「分譲会社が当初指定した管理会社を区分所有者の意思で変更」は9.1%で、変更理由としては、「管理会社への不信感、管理費が高かった等」があげられた。

（右図参照）



[総回答者数:88]

築年数別に見ると、築10年未満では「当初から分譲会社が指定した管理会社」が90%以上と多い。築10～15年未満では「分譲会社が当初指定した管理会社を区分所有者の意思で変更」が21.4%と多い。築30年以上になると「選定の経緯がわからない」が15.4%と多くみられる。（下表参照）

属性別分析[築年数別]

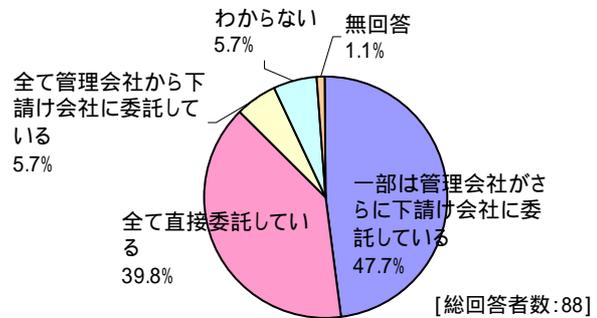
		回答数 (件)	当初から分譲会社が指定した管理会社	分譲会社が当初指定した管理会社を区分所有者の意思で変更	選定の経緯がわからない	当初から居住者が選定	その他	無回答
<b>全体</b>		88	80.7	9.1	4.5	3.4	1.1	1.1
築年数	30年以上	13	61.5	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0
	25～30年未満	8	75.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0
	20～25年未満	6	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7
	15～20年未満	14	92.9	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
	10～15年未満	14	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	5～10年未満	20	90.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	5年未満	9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	築年数未記入	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

注：網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問11-B 管理業務の委託は直接行っていますか？（は1つだけ）

1. 全て、直接委託している
2. 一部は、管理会社がさらに下請け会社に委託している
3. 全て、管理会社から下請け会社に委託している
4. わからない
5. その他（ ）

管理業務の委託は「一部は、管理会社がさらに下請け会社に委託している」が47.7%と約半分を占めている。次いで「全て、直接委託している」が39.8%である。（右図参照）

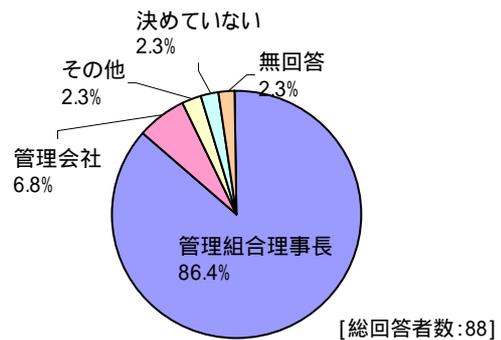


**区分所有法第25条の管理者とは、そのマンションの管理の最高責任者で、管理組合の業務を統括する役割を担う人のことです。**

問11-C 建物の区分所有等に関する法律（区分所有法）の第25条にいう、管理者は誰ですか？（は1つだけ）

1. 管理組合理事長
2. 管理会社
3. 管理人
4. その他（ ）
5. 決めていない

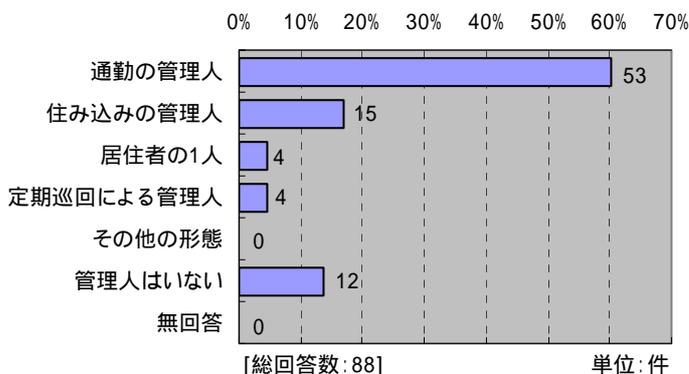
建物の区分所有等に関する法律（区分所有法）の第25条に言う管理者は、「管理組合理事長」が86.4%と大半を占めている。次いで「管理会社」が6.8%となる。（右図参照）



問11-D 管理人はどのような形態ですか？（は1つだけ）

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 居住者の一人が管理人 | 2. 住み込みの管理人   |
| 3. 通勤の管理人     | 4. 定期巡回による管理人 |
| 5. その他の形態の管理人 | 6. 管理人はいない    |

管理人の形態は「通勤の管理人」が60.2%(53件)を占めている。次いで「住み込みの管理人」が17.0%(15件)となる。一方「管理人はいない」は13.6%(12件)である。(右図参照)



戸数別に見ると、60戸以上のマンションでは「通勤の管理人」が60%台と多い。100戸以上では「住み込みの管理人」が36.8%と多くなる。一方、20~60戸未満では「管理人はいない」が、20%台と多くなっていく。(下表参照)

属性別分析[戸数別]

単位: %

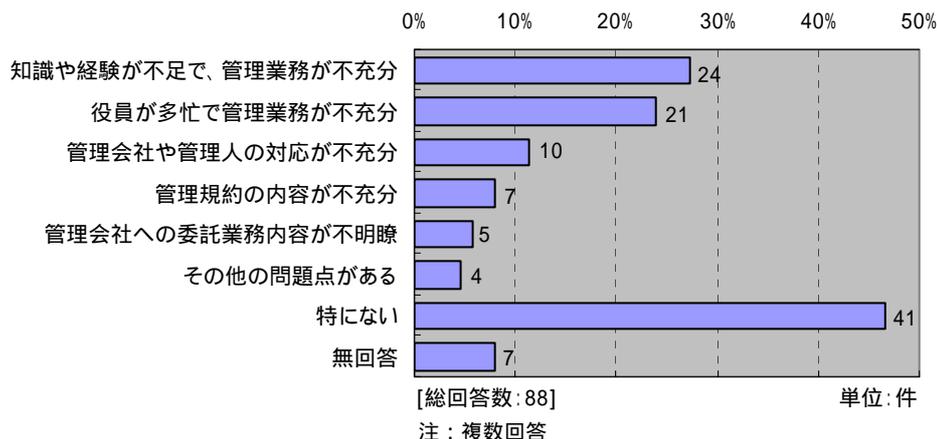
		回答数 (件)	通勤の 管理人	住み 込み の 管理 人	管 理 人 は い な い	居 住 者 の 1 人	定 期 巡 回 に よ る 管 理 人	そ の 他 の 形 態	無 回 答
<b>全体</b>		88	60.2	17.0	13.6	4.5	4.5	0.0	0.0
戸 数	20戸未満	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20~40戸未満	27	59.3	0.0	25.9	0.0	14.8	0.0	0.0
	40~60戸未満	14	50.0	21.4	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0
	60~100戸未満	26	69.2	19.2	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0
	100戸以上	19	63.2	36.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問11-E 管理について問題がありますか？（は3つまで）

1. 管理規約の内容が充分でない
2. 役員が多忙で、管理業務に充分対応できない
3. 役員の知識や経験が不足しており、管理業務に充分対応できない
4. 管理会社や管理人の対応が不充分である
5. 管理会社への委託業務内容が不明瞭である
6. その他の問題点がある
7. 特にない

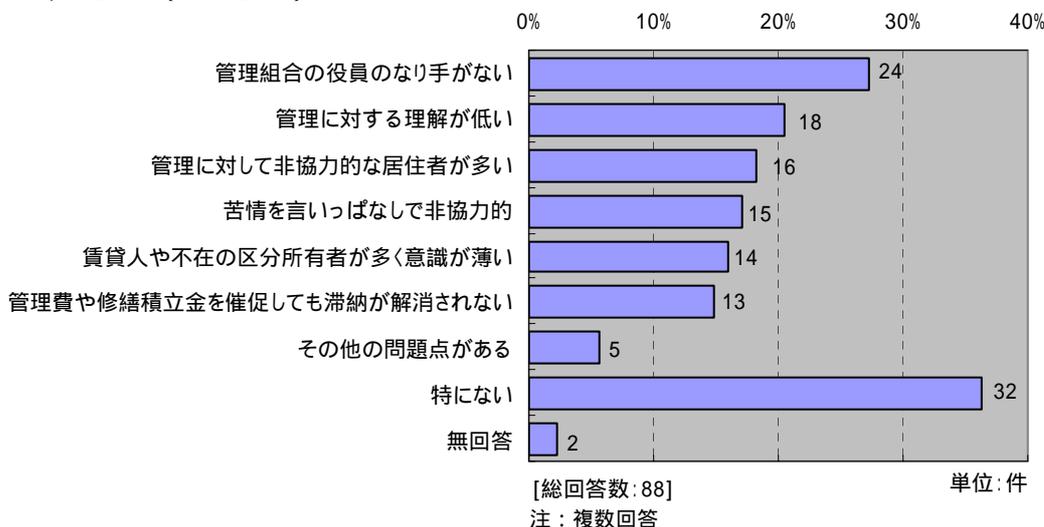
管理についての問題は、「特にない」が46.6%(41件)と最も多い。具体的には「役員の知識や経験が不足しており、管理業務に充分対応できない」が27.3%(24件)、「役員が多忙で、管理業務に充分対応できない」が23.9%(21件)と多く、管理組合の体制や専門知識等の問題がある。(下図参照)



問11-F 管理について区分所有者や居住者側の問題がありますか？（は3つまで）

1. 管理に対して非協力的な居住者が多い
2. 賃借人や不在の区分所有者が多く管理に対して意識が薄い
3. 管理組合の役員のなり手がいない
4. 管理に対する理解が低い
5. 管理費や修繕積立金を催促しても、滞納が解消されない
6. 苦情を言いつばなしで、管理組合等における検討段階になると非協力的である
7. その他の問題点がある
8. 特にない

区分所有者や居住者側の問題は、「特にない」が36.4%(32件)と最も多い。問題がある方では「管理組合の役員のなり手がいない」が27.3%(24件)と最も多く、次いで「管理に対する理解が低い」が20.5%(18件)となる。(下図参照)



築年数別に見ると、築 25～30 年未満では「管理に対する理解が低い」「管理に対して非協力的な居住者が多い」「苦情を言いつばなしで非協力的」「賃借人や不在の区分所有者が多く管理に対しての意識が薄い」が多くなっている。(下図参照)

戸数別では、100 戸以上や 20 戸未満では「管理組合の役員のなり手が無い」の割合が高い。(下図参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

		回答数 (件)	管理組合の 役員のなり 手が無い	管理に 対する理 解が低い	管理に 対して非 協力的な 居住者 が多い	苦情を 言いつば なしで非 協力的	賃借人 や不在の 区分所有 者が多 く管理に 対しての 意識が薄 い	管理費 や修繕積 立金を催 促して も滞納が 解消され ない	その 他の問 題点があ る	特 に な い	無 回 答
<b>全体</b>		88	27.3	20.5	18.2	17.0	15.9	14.8	5.7	36.4	2.3
築 年 数	30年以上	14	28.6	21.4	21.4	14.3	28.6	21.4	7.1	21.4	0.0
	25～30年未満	8	25.0	37.5	37.5	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	0.0
	20～25年未満	6	50.0	0.0	16.7	33.3	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7
	15～20年未満	14	35.7	14.3	0.0	14.3	14.3	7.1	7.1	57.1	0.0
	10～15年未満	14	35.7	7.1	21.4	0.0	21.4	0.0	7.1	42.9	0.0
	5～10年未満	20	20.0	35.0	15.0	10.0	10.0	20.0	0.0	40.0	0.0
	5年未満	9	0.0	11.1	22.2	33.3	0.0	11.1	0.0	44.4	11.1
	築年数未記入	6	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
戸 数	20戸未満	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20～40戸未満	27	22.2	7.4	18.5	11.1	18.5	11.1	11.1	37.0	3.7
	40～60戸未満	14	14.3	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	64.3	0.0
	60～100戸未満	26	26.9	26.9	15.4	15.4	19.2	34.6	0.0	23.1	3.8
	100戸以上	19	42.1	31.6	31.6	36.8	21.1	5.3	5.3	31.6	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

## 5 . 管理費・修繕積立金について

問 1 2 管理費と修繕積立金の金額をそれぞれご記入ください。

(管理費・修繕積立金それぞれ、1㎡あたりの1カ月分の金額)

管理費  修繕積立金

住宅1㎡あたりの管理費について回答のあった76件の内訳は「100～200円未満」が50.0%と半数である。(下図参照)

住宅1㎡あたりの修繕積立金について回答のあった73件の内訳は「100～200円未満」が38.4%、「100円未満」が23.3%と多くなっている。(下図参照)

金額	回答数	割合(%)
100円未満	4	5.3%
100～200円未満	38	50.0%
200～300円未満	10	13.2%
300～500円未満	3	3.9%
500～1000円未満	2	2.6%
1000～5000円未満	2	2.6%
5000～10000円未満	10	13.2%
10000～15000円未満	4	5.3%
15000円以上	3	3.9%
合計	76	100%

[総回答者数:76]

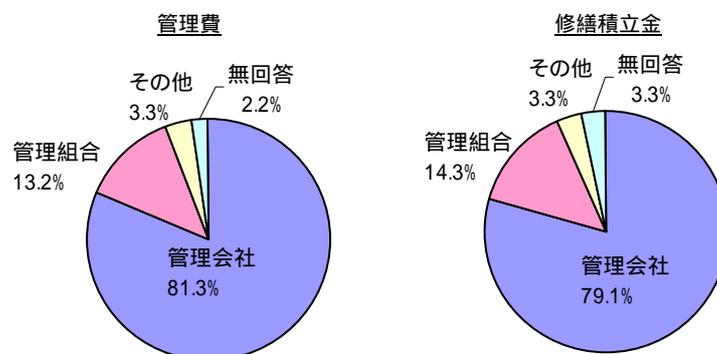
金額	回答数	割合(%)
100円未満	17	23.3%
100～200円未満	28	38.4%
200～300円未満	6	8.2%
300～500円未満	4	5.5%
500～1000円未満	2	2.7%
1000～5000円未満	1	1.4%
5000～10000円未満	8	11.0%
10000～15000円未満	6	8.2%
15000円以上	1	1.4%
合計	73	100%

[総回答者数:73]

問 1 3 管理費・修繕積立金の集金業務はどなたが行っていますか？(それぞれ○は1つだけ)

1 . 管理組合                      2 . 管理会社                      3 . その他

管理費・修繕積立金の集金業務は「管理会社」が両方とも約80%と大半を占めている。次いで「管理組合」が13～14%となる。(右図参照)



[総回答者数:91]



問16 管理費・修繕積立金を3ヶ月以上滞納している住戸はありますか？ 戸数をご記入ください。

滞納戸数

管理費・修繕積立金を3ヶ月以上滞納している住戸があるマンションは45件で、回答のあったマンション91件のほぼ半数である。その内訳は、1～3戸が37件と最も多く、4～6戸は6件、7戸以上も2件ある。(右表参照)

滞納戸数	回答のあった件数
1～3戸	37
4～6戸	6
7戸以上	2
合計	45

[総回答者数:45]

築年数別に見ると、築20年以上で滞納のある割合が50%以上と高くなっている。(下表参照)  
戸数別では、60戸以上で60%以上と高くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位:%

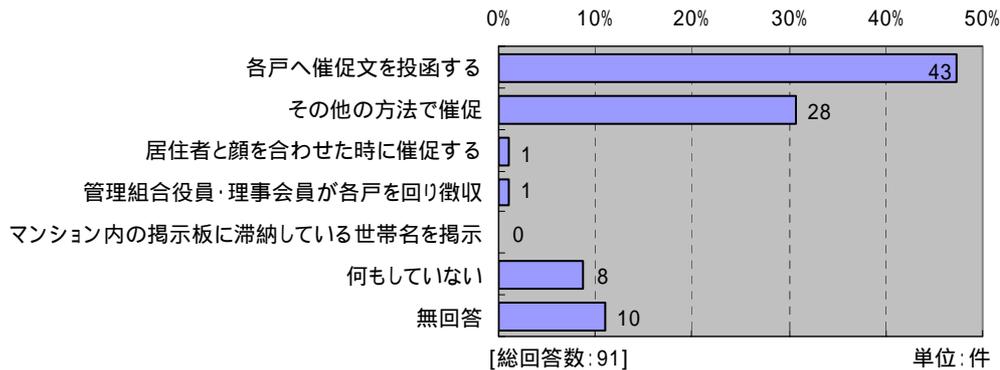
		回答数 (件)	有	無
<b>全体</b>		91	49.5	50.5
築年数	30年以上	14	64.3	35.7
	25～30年未満	8	75.0	25.0
	20～25年未満	6	50.0	50.0
	15～20年未満	14	35.7	64.3
	10～15年未満	14	35.7	64.3
	5～10年未満	20	50.0	50.0
	5年未満	9	44.4	55.6
	築年数未記入	6	50.0	50.0
戸数	20戸未満	2	100.0	0.0
	20～40戸未満	28	39.3	60.7
	40～60戸未満	15	26.7	73.3
	60～100戸未満	26	61.5	38.5
	100戸以上	20	60.0	40.0

注:網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問17 管理費・修繕積立金の滞納について、徴収をされていますか？（は1つだけ）

1. 管理組合役員・理事会員が各戸を回り、徴収している
2. マンション内の掲示板に、滞納している世帯名を掲示する
3. 各戸へ催促文を投函する
4. 居住者と顔を合わせたときに催促する
5. その他の方法で催促している
6. 何もしていない

管理費・修繕積立金の滞納の徴収は「各戸へ催促文を投函する」が47.3%(43件)と最も多く、次いで「その他の方法で催促している」が30.8%(28件)となる。(下図参照)



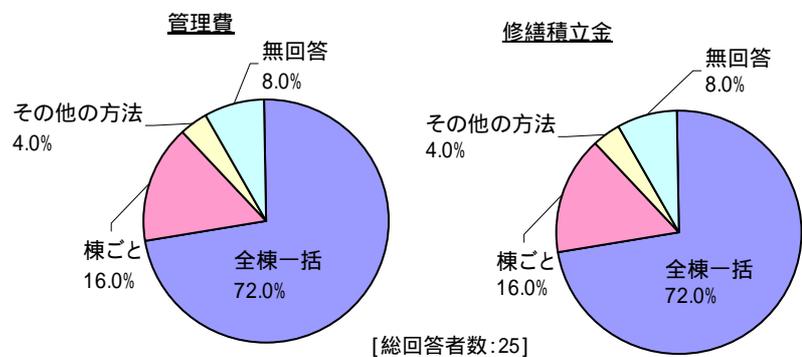
<複数棟からなるマンションの方のみお答え下さい>

問18 管理費・修繕積立金の会計は棟ごとに行っていますか？（それぞれ○は1つだけ）

1. 棟ごとに会計している
2. 全棟で一括して会計している
3. その他の方法で会計している

複数棟のマンション25件を対象に聞いたところ管理費・修繕積立金共に「全棟で一括して会計している」が72%と大半を占めている。「棟ごとに会計している」は16%である。

(右図参照)

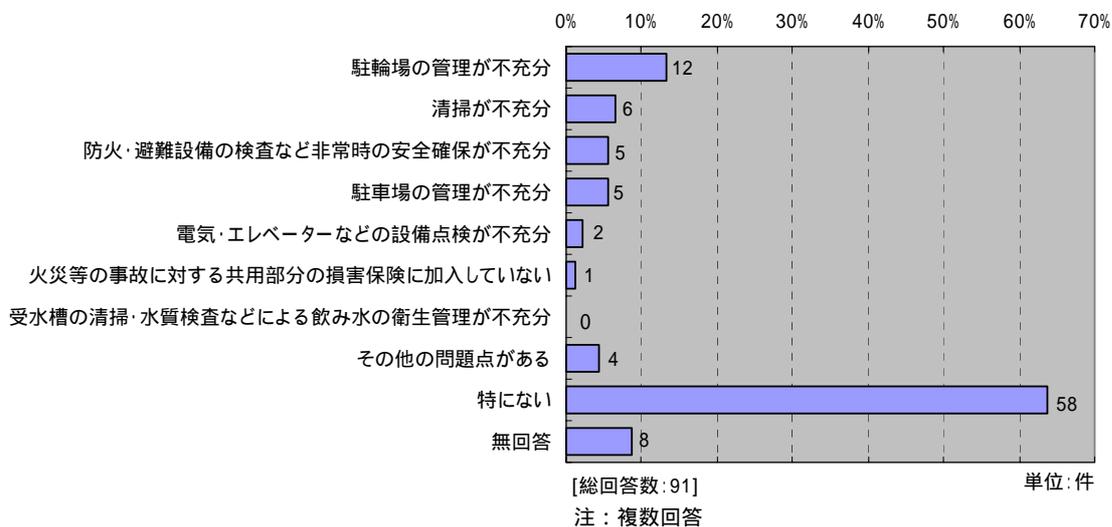


## 6 . 清掃や設備点検等の管理について

問19 日頃の清掃や設備の点検に問題はありますか？（ は3つまで）

- 1 . 清掃が不十分
- 2 . 電気・エレベーターなどの設備点検が不十分
- 3 . 受水槽の清掃・水質検査などによる飲み水の衛生管理が不十分
- 4 . 防火・避難設備の検査など、非常時の安全確保が不十分
- 5 . 駐車場の管理が不十分
- 6 . 駐輪場の管理が不十分
- 7 . 火災等の事故に対する共用部分の損害保険に加入していない
- 8 . その他の問題点がある
- 9 . 特にない

清掃や設備の点検についての問題点を聞いたところ「特にない」が63.7%(58件)と大半を占めている。問題点としては「駐輪場の管理が不十分」が13.2%(12件)と最も多く、次いで「清掃が不十分」が6.6%(6件)となる。(下図参照)



築年数別に見ると、築 25～30 年未満のマンションでは、「防火・避難設備の検査など、非常時の安全確保が不十分である」が 37.5%と多くなっている。(下表参照)

戸数別では、100 戸以上になると「駐輪場の管理が不十分」が 30.0%と多くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位:%

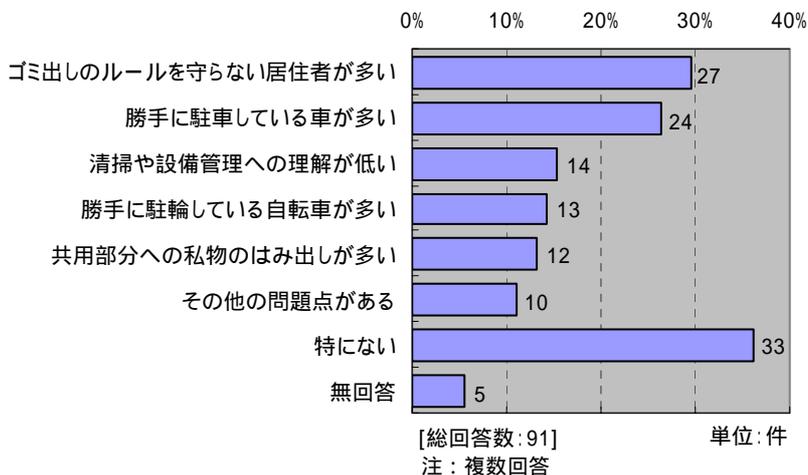
		回答数 (件)	駐輪場の 管理が不 充分	清掃が 不十分	非常時・ 避難設 備の検 査不充 分	駐車 場の 管理 が不 充分	電気・ エレベ ーター などの 設備点 検が不 充分	部分の 損保に 対する 共用	火災等 の事故 に加入 して	が不充 分	受水槽 の清掃 ・水質 検査な ど	その 他の 問題 点がある	特 に ない	無 回 答
<b>全体</b>		91	13.2	6.6	5.5	5.5	2.2	1.1	0.0	4.4	65.9	8.8		
築年 数別	30年以上	14	14.3	7.1	7.1	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	50.0	7.1		
	25～30年未満	8	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5	25.0		
	20～25年未満	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	16.7		
	15～20年未満	14	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	7.1	71.4	0.0		
	10～15年未満	14	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	71.4	7.1		
	5～10年未満	20	20.0	5.0	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	10.0		
	5年未満	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.8	11.1		
	築年数未記入	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3	0.0		
戸 数	20戸未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0		
	20～40戸未満	28	7.1	3.6	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0	7.1	64.3	10.7		
	40～60戸未満	15	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	6.7		
	60～100戸未満	26	11.5	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	65.4	7.7		
	100戸以上	20	30.0	15.0	10.0	20.0	5.0	0.0	0.0	5.0	50.0	10.0		

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問20 日頃の清掃や設備管理について居住者側の問題はありませんか？（は3つまで）

1. ゴミ出しのルールを守らない居住者が多い
2. 共用部分への私物のはみ出しが多い
3. 勝手に駐車している車が多い
4. 勝手に駐輪している自転車が多い
5. 清掃や設備管理への理解が低い
6. その他の問題点がある
7. 特にない

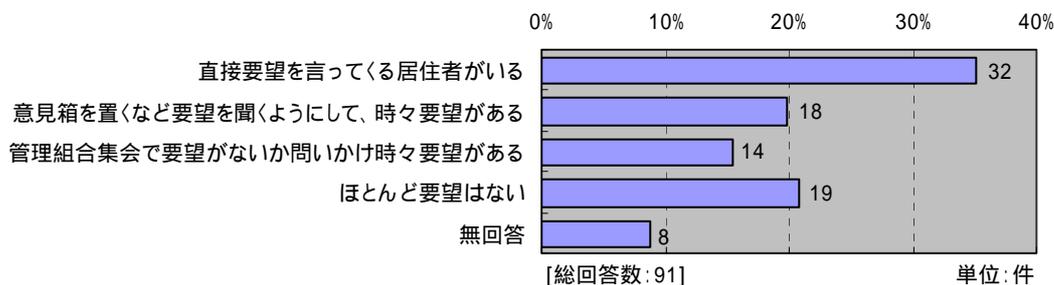
清掃や設備管理について居住者側の問題は、「特にない」が36.3%(33件)と最も多い。次いで「ゴミ出しのルールを守らない居住者が多い」が29.7%(27件)、「勝手に駐車している車が多い」が26.4%(24件)となる。(右図参照)



問21 日頃の清掃や設備管理について居住者からの改善要望等はありませんか？（は1つだけ）

1. 意見箱を置くなど要望を聞くようにしており、時々要望がある
2. 管理組合集会で要望がないか問いかけており、時々要望がある
3. 直接、要望を言ってくる居住者がいる
4. これまで、ほとんど要望はない-----▶ 問22へ

清掃や設備管理について居住者からの改善要望は、「直接、要望を言ってくる居住者がいる」が35.2%(32件)と最も多い。次いで「意見箱を置くなど要望を聞くようにしており、時々要望がある」が19.8%(18件)となる。「これまで、ほとんど要望はない」も20.9%(19件)と多い。(下図参照)



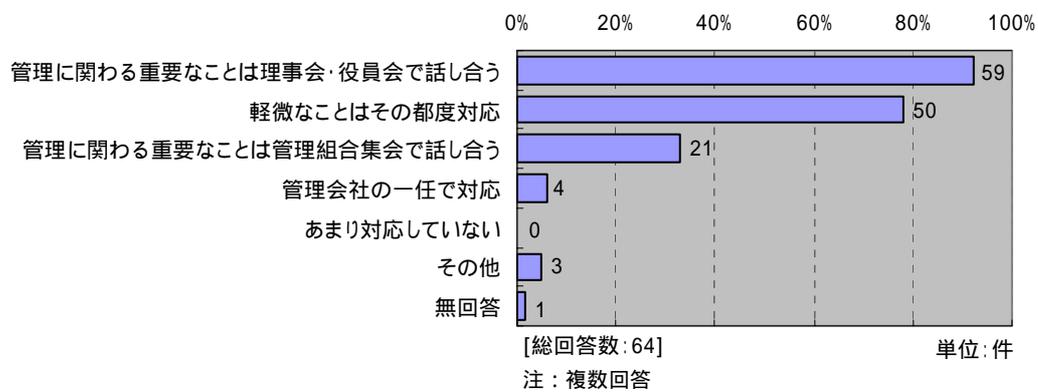
<問21で1～3までに つけられた方へ>

問21-A 日頃の清掃や設備管理に関する居住者からの改善要望等に対して、どのように対応されていますか？

( は3つまで)

1. 軽微なことは、その都度、対応している
2. 管理に関わる重要なことは、管理組合集会で話し合い、対応策を決めている
3. 管理に関わる重要なことは、理事会・役員会で話し合い、対応している
4. 管理会社の一任で対応している
5. あまり対応していない
6. その他 ( )

対象件数 64 件に聞きました。清掃や設備管理に関する居住者からの改善要望等に対しては、「管理に関わる重要なことは、理事会・役員会で話し合い、対応している」が 92.2%(59 件)と大半を占めている。次いで「軽微なことは、その都度、対応している」が 78.1%(50 件)と多い。(下図参照)

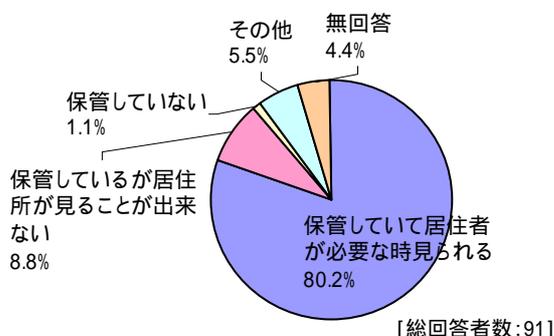


## 7. 修繕について

問22 マンションの建築図面等を管理組合または管理会社が保管していますか？（は1つだけ）

1. 保管していて、居住者が必要なとき見られる状態にある
2. 保管しているが、居住者は見ることができない
3. 保管していない
4. その他（ ）

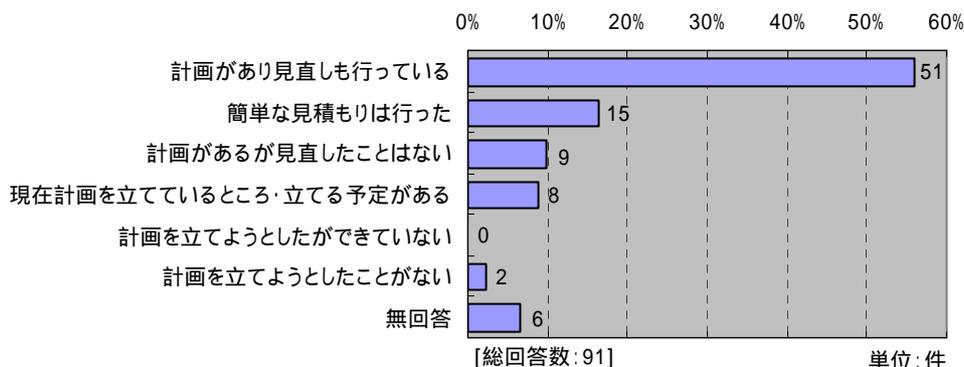
マンションの建築図面は、「保管していて、居住者が必要なとき見られる状態にある」が80.2%と最も多い。「保管しているが、居住者は見ることができない」は8.8%である。「保管していない」は1.1%である。（右図参照）



問23 長期修繕計画はありますか？また、長期修繕計画を立てた年月をご記入ください。（は1つだけ）

1. 計画があり、見直しも行っている
2. 計画があるが、見直したことはない
3. 現在計画を立てているところ、または計画を立てる予定がある
4. 何年後にどのような工事が必要で、費用がいくらぐらいか、簡単な積算は行った
5. 計画を立てようとしたが、できていない-----▶問24へ
6. 計画を立てようとしたことがない-----▶問24へ

長期修繕計画は、「計画があり、見直しも行っている」が56.0%(51件)と最も多い。次いで「何年後にどのような工事が必要で、費用がいくらぐらいか、簡単な積算は行った」が16.5%(15件)となる。一方「計画を立てようとしたことがない」は2.2%(2件)である。（下図参照）



築年数別に見ると、築10～20年未満で「計画があり見直しも行った」が78%強と多い。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位:%

		回答数 (件)	て計画 がある 見直し も行っ た	簡 単な 見 積 も り は 行 っ た	と 計 画 が あ る が 見 直 し た こ と は な い	こ 現 在 ・ 計 画 を 立 て て 予 定 が あ る と	で 計 画 を 立 て よ う と し た が で き て い な い	と 計 画 を 立 て よ う と し た こ と が な い	無 回 答
<b>全 体</b>		91	56.0	16.5	9.9	8.8	0.0	3.3	7.7
築 年 数	30年以上	14	50.0	35.7	0.0	7.1	0.0	7.1	7.1
	25～30年未満	8	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～25年未満	6	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3
	15～20年未満	14	78.6	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	10～15年未満	14	78.6	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	14.3
	5～10年未満	20	55.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	5.0
	5年未満	9	22.2	33.3	33.3	0.0	0.0	11.1	0.0
	築年数未記入	6	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7
戸 数	20戸未満	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20～40戸未満	28	42.9	10.7	21.4	10.7	0.0	3.6	10.7
	40～60戸未満	15	60.0	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7
	60～100戸未満	26	61.5	15.4	7.7	11.5	0.0	0.0	3.8
	100戸以上	20	65.0	25.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0

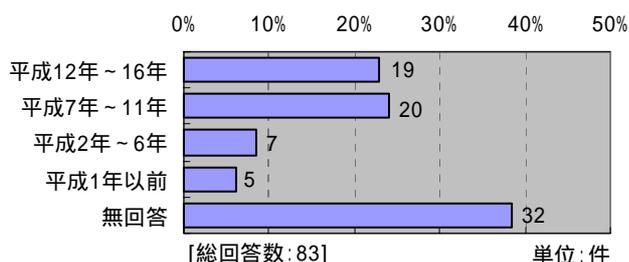
注:網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

長期修繕計画を立てた年月	最後に見直した年月
--------------	-----------

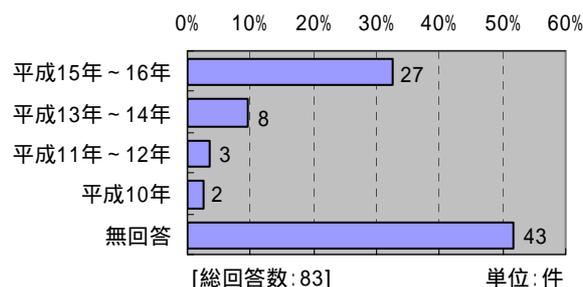
長期修繕計画を立てた年は、平成7年～11年が24.1%(20件)で、平成12年～16年が22.9%(19件)と多い。(下図参照)

最後に見直した年は平成15年～16年が32.5%(27件)と最も多い。(下図参照)

長期計画を立てた年月



最後に見直した年月

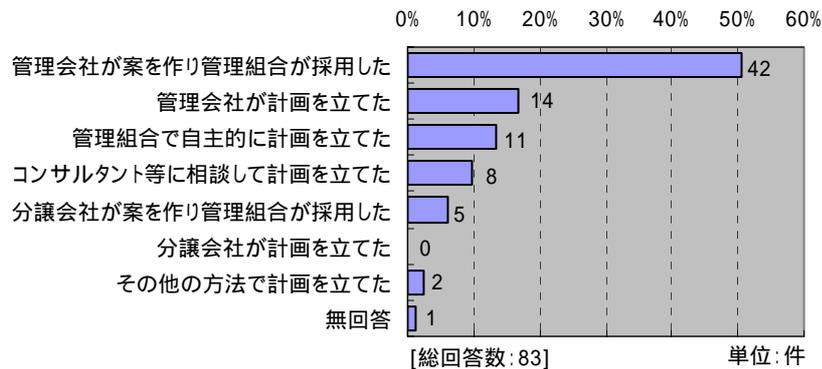


<問23で1～4に つけられた方へ>

問23-A どのように長期修繕計画を立てましたか？（ は1つだけ）

1. 管理組合で自主的に計画を立てた
2. コンサルタント等に相談し計画を立てた
3. 管理会社が案をつくり、管理組合が採用した
4. 分譲会社が案をつくり、管理組合が採用した
5. 管理会社が計画を立てた
6. 分譲会社が計画を立てた
7. その他の方法で計画を立てた

計画の立て方は、「管理会社が案を作り、管理組合が採用した」が50.6%(42件)と半数を占めている。次いで「管理会社が計画を立てた」が16.9%(14件)となる。(右図参照)

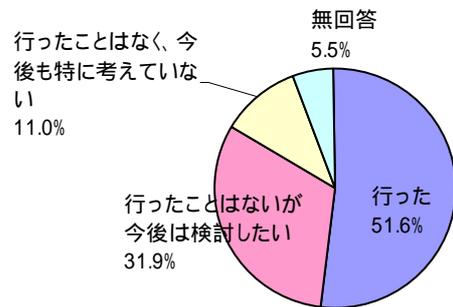


問2 4 建物の劣化診断を行ったことがありますか？（は1つだけ）

1. 行った
2. 行ったことはないが、今後は検討したい
3. 行ったことはなく、今後も特に考えていない

建物劣化診断は、「行った」が51.6%、「行ったことはないが、今後は検討したい」が31.9%と多数であるが、「行ったことはなく、今後も特に考えていない」も11.0%みられた。（右図参照）

劣化診断の記載内容(有効回答31件)については、目視・打診等の簡易的な調査を含め、「総合的に行ったことがある」が(22件)、外壁・屋上の防水、クラック調査を行った」が(9件)などである。



[総回答者数:91]

築年数別に見ると、築10年以上で実施割合が半数以上と多くなっている。（下表参照）

戸数別では、100戸以上で実施割合が70%と高い。（下表参照）

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

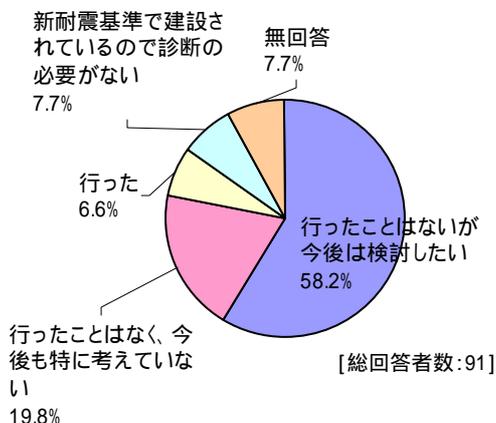
		回答数 (件)	行った	今後は検討したいが	今後は特に考えていない	無回答
<b>全体</b>		91	51.6	31.9	11.0	5.5
築年数	30年以上	14	57.1	21.4	14.3	7.1
	25～30年未満	8	62.5	37.5	0.0	0.0
	20～25年未満	6	66.7	16.7	0.0	16.7
	15～20年未満	14	64.3	35.7	0.0	0.0
	10～15年未満	14	85.7	7.1	0.0	7.1
	5～10年未満	20	30.0	45.0	20.0	5.0
	5年未満	9	0.0	66.7	33.3	0.0
	築年数未記入	6	50.0	16.7	16.7	16.7
戸数	20戸未満	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	20～40戸未満	28	53.6	17.9	17.9	10.7
	40～60戸未満	15	40.0	40.0	13.3	6.7
	60～100戸未満	26	42.3	46.2	7.7	3.8
	100戸以上	20	70.0	30.0	0.0	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問 2 5 建物の耐震診断を行ったことがありますか？（は1つだけ）

- 1. 行った
- 2. 行ったことはないが、今後は検討したい
- 3. 行ったことはなく、今後も特に考えていない
- 4. 新耐震基準で建設されているので、診断の必要がない。

建物の耐震診断は、「行ったことはないが、今後は検討したい」が 58.2% と最も多い。「行ったことはなく、今後も特に考えていない」は 19.8% である。一方、「行った」は 6.6% と少い。（右図参照）



築年数別に見ると、築 30 年以上で実施したことが「ある」が 21.4% と多く、築 30 年未満では「行ったことはないが、今後は検討したい」が半数を超え多くなっている。（下図参照）

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

		回答数 (件)	行ったことはないが今後は検討したい	行ったことも特に考えたくない	新耐震基準で建設されたので診断の必要がない	行った	無回答
<b>全体</b>		91	59.3	19.8	8.8	6.6	7.7
築年数	30年以上	14	42.9	28.6	0.0	21.4	7.1
	25～30年未満	8	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5
	20～25年未満	6	66.7	0.0	0.0	16.7	16.7
	15～20年未満	14	78.6	21.4	0.0	0.0	0.0
	10～15年未満	14	50.0	14.3	14.3	7.1	14.3
	5～10年未満	20	65.0	25.0	20.0	0.0	0.0
	5年未満	9	55.6	22.2	11.1	0.0	11.1
	築年数未記入	6	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7
戸数	20戸未満	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	20～40戸未満	28	53.6	28.6	7.1	3.6	7.1
	40～60戸未満	15	46.7	26.7	6.7	6.7	13.3
	60～100戸未満	26	65.4	15.4	7.7	3.8	7.7
	100戸以上	20	70.0	5.0	5.0	15.0	5.0

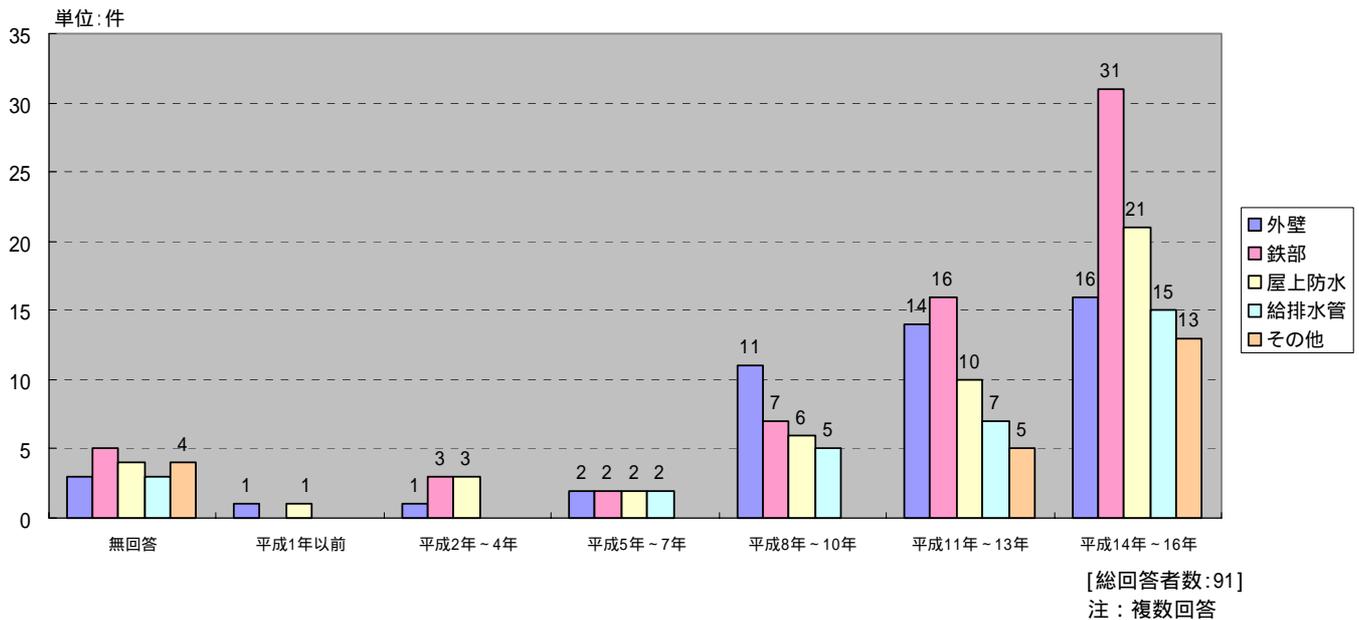
注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問26 これまでにどんな大規模修繕を行いましたか？（はいくつでも）

また、行ったことがある場合は、いつ頃実施したのかをご記入ください。

1. 外壁補修工事	<時期>	<input type="text" value="年頃"/>	記入例：<時期> <input type="text" value="H8"/> 年頃
2. 鉄部塗り替え工事	<時期>	<input type="text" value="年頃"/>	
3. 屋上防水工事	<時期>	<input type="text" value="年頃"/>	
4. 給排水管工事	<時期>	<input type="text" value="年頃"/>	
5. その他の工事	<時期>	<input type="text" value="年頃"/>	
6. 何も行ってない……………▶問27へ			

大規模修繕工事の内訳を見ると「鉄部塗り替え工事」が一番多く行われている。次いで「外壁補修工事」「屋上防水工事」が多く行われている。年代別に見ると「平成14年～16年」が最も多く行われており、次いで「平成11年～13年」が多い。図からも年々増えていることがわかる。（下図参照）一方、「何も行ってない」は20.9%（19件）である。



築年数別に見ると、築15年以上で工事を実施しているマンションが多くなっている。（下表参照）

属性別分析[築年数別]

単位：%

		回答数 (件)	外壁補修	鉄部塗り替え	屋上防水	給排水管	その他の工事	何も行ってない	無回答
<b>全体</b>		91	52.7	70.3	52.7	36.3	24.2	20.9	5.5
築年数	30年以上	14	78.6	85.7	92.9	71.4	50.0	0.0	0.0
	25～30年未満	8	100.0	100.0	100.0	100.0	37.5	0.0	0.0
	20～25年未満	6	83.3	83.3	66.7	50.0	16.7	0.0	16.7
	15～20年未満	14	85.7	92.9	78.6	42.9	14.3	0.0	7.1
	10～15年未満	14	57.1	85.7	57.1	14.3	42.9	14.3	0.0
	5～10年未満	20	10.0	55.0	15.0	10.0	5.0	45.0	0.0
	5年未満	9	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	66.7	11.1
	築年数未記入	6	33.3	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	33.3

注：網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

<問26で1～5に つけられた方へ>

問26 - A 修繕工事は修繕積立金だけで足りましたか？ ( は1つだけ)

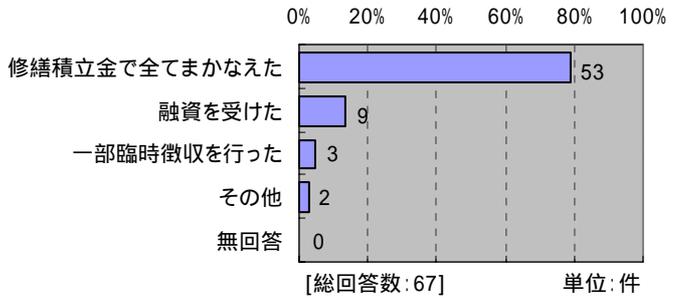
1. 修繕積立金で、全てまかなえた

2. 一部臨時徴収を行った  
\*この場合、1戸当たりの負担額をご記入ください .....▶  円/戸

3. 修繕積立金や臨時徴収で不足する分について、融資を受けた  
\*この場合、融資を受けた融資額をご記入ください .....▶  円

4. その他 (  )

修繕工事は修繕積立金だけで足りたか聞いたところ、「修繕積立金で全てまかなえた」が79.1%(53件)を占めた。「修繕積立金や臨時徴収で不足する分について、融資を受けた」は13.4%(9件)である。融資額を聞いたところ、1千万円以上が6件あり、最高は5千万円である。「一部臨時徴収を行った」は4.5%(3件)で、1戸当りの負担額を聞いたところ、30万～40万が2件ある。(右図参照)



問26 - B 修繕工事を行ってみて、その後の修繕積立金を見直しましたか？ ( は1つだけ)

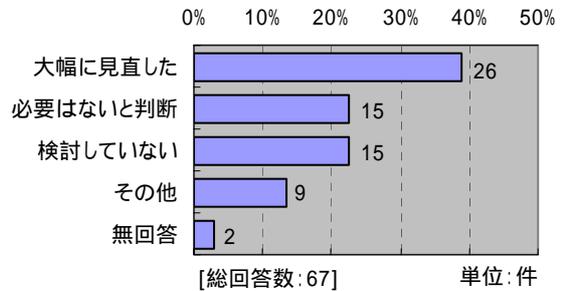
1. 修繕積立金を大幅に見直した

2. 修繕積立金の見直しを検討し、必要はないと判断した

3. 修繕積立金の見直しを検討していない

4. その他 (  )

修繕積立金の見直しについては、「修繕費を大幅に見直した」が38.8%(26件)と最も多く、「修繕積立金の見直しを検討し、必要はないと判断した」「修繕積立金の見直しを検討していない」はそれぞれ約22.4%(15件)である。その他の意見として、検討中が4件あがっている。(右図参照)

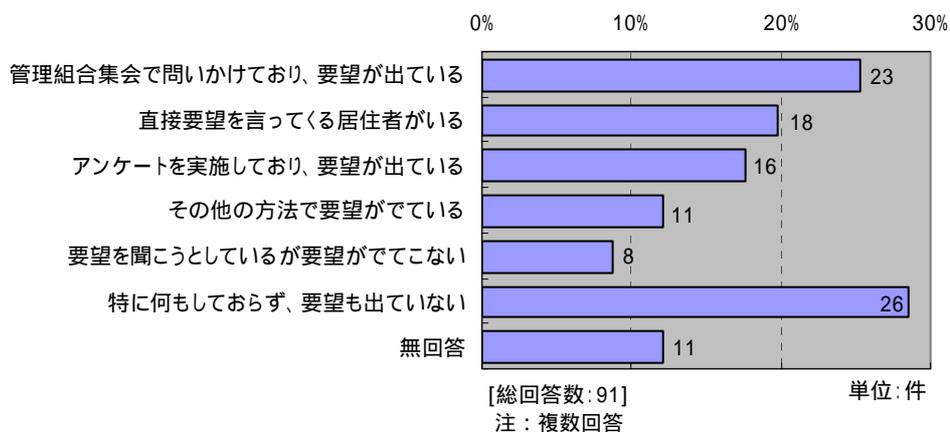


問27 今後の修繕工事について、居住者から要望は出ていますか？（は3つまで）

1. 要望を聞くためのアンケートを実施しており、要望が出ている
2. 管理組合集会で要望がないか問いかけており、要望が出ている
3. 直接・要望を言ってくる居住者がいる
4. その他の方法で要望を聞くようにしており、要望が出ている
5. 要望を聞こうとしているが、要望が出てこない
6. 特に何もしておらず、要望も出ていない

今後の修繕工事についての居住者からの要望を聞いたところ、「特に何もしておらず、要望も出ていない」が28.6%(26件)と最も多い。要望がある方では、「管理組合集会で要望がないか問いかけており、要望が出ている」が25.3%(23件)、「直接要望を言ってくる居住者がいる」が19.8%(18件)である。

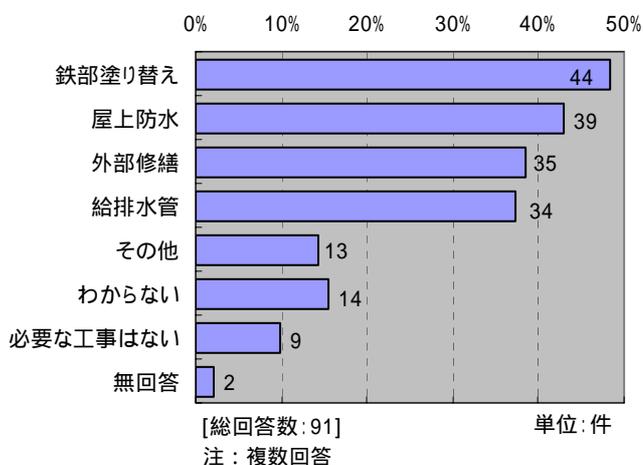
(下図参照)



問 2 8 今後5年間で、大規模修繕工事が必要になると思われる工事はありますか？（はいくつでも）

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 外部修繕工事        | 2. 鉄部塗り替え工事 |
| 3. 屋上防水工事        | 4. 給排水管工事   |
| 5. その他の工事        | 6. わからない    |
| 7. 必要な工事はないと思われる |             |

今後5年間で大規模修繕工事が必要になると思われるかについては、「鉄部塗り替え工事」が48.4%(44件)と最も多い。次いで「屋上防水工事」「外部修繕工事」「給排水管工事」が30~40件で40%前後となる。(右図参照)



築年数別に見ると、「鉄部塗り替え工事」「屋上防水工事」「外部修繕工事」は、築5~10年未満で多くなっている。築25年~30年未満では「給排水管工事」が87.5%と多い。(下表参照)

属性別分析[築年数別]

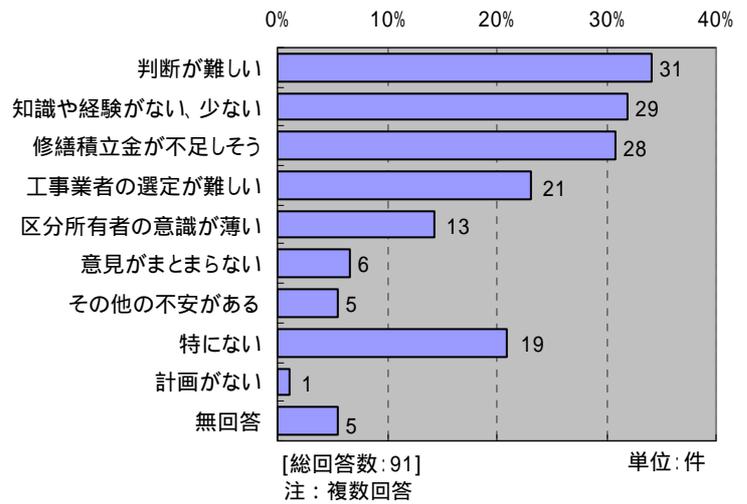
		単位:%								
		回答数 (件)	鉄部 塗り 替え	屋上 防水	外部 修繕	給排 水管	そ の 他	い 必 要 な 工 事 は な い	わ か ら な い	無 回 答
<b>全体</b>		91	48.4	42.9	38.5	37.4	14.3	9.9	15.4	2.2
築 年 数	30年以上	14	57.1	21.4	57.1	28.6	21.4	7.1	14.3	0.0
	25~30年未満	8	75.0	62.5	37.5	87.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	20~25年未満	6	33.3	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0	16.7	16.7
	15~20年未満	14	57.1	35.7	35.7	50.0	14.3	14.3	0.0	0.0
	10~15年未満	14	35.7	50.0	42.9	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0
	5~10年未満	20	55.0	65.0	50.0	20.0	15.0	5.0	25.0	0.0
	5年未満	9	33.3	11.1	11.1	11.1	0.0	22.2	22.2	11.1
	築年数未記入	6	16.7	50.0	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0

注:網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問 2 9 今後、大規模修繕工事を行う上で、困難が予想されることはありますか？（ は3つまで）

1. 修繕積立金が不足しそう
2. 工事の必要性について、区分所有者の意識が薄い
3. 工事の実施について、区分所有者の意見がまとまらない
4. 修繕工事の必要性の判断が難しい
5. 管理組合等に工事の知識や経験がない、少ない
6. 適切な工事業者の選定が難しい
7. 長期修繕計画がなく、見通しも立たない
8. その他の不安がある
9. 特にない

今後の大規模修繕工事を行う上で予想される困難は、「修繕工事の必要性の判断が難しい」が34.1%(31件)、「管理組合等に工事の知識や経験がない、少ない」が31.9%(29件)「修繕積立金が不足しそう」が30.8%(28件)と多い。費用の確保とともに工事に関する専門的な知識や情報を入手することが課題となっている。(右図参照)



築年数別に見ると、築30年以上のマンションで「修繕積立金が不足しそう」が多くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

		回答数 (件)	判断が 難しい	知識や 経験が ない	修繕積 立金が 不足	工事業 者の選 定が	区分所 有者の 意識	意見が まとま らない	その 他の不 安があ る	特にな い	計 画が ない	無 回 答
<b>全体</b>		91	34.1	31.9	30.8	23.1	14.3	6.6	5.5	20.9	1.1	5.5
築 年 数	30年以上	14	42.9	21.4	50.0	14.3	21.4	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0
	25～30年未満	8	25.0	50.0	37.5	25.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5
	20～25年未満	6	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
	15～20年未満	14	42.9	14.3	21.4	28.6	0.0	0.0	0.0	35.7	0.0	0.0
	10～15年未満	14	21.4	35.7	14.3	21.4	7.1	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3
	5～10年未満	20	40.0	30.0	35.0	25.0	25.0	25.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	5年未満	9	22.2	44.4	33.3	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1
	築年数未記入	6	50.0	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
戸 数	20戸未満	2	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～40戸未満	28	39.3	35.7	35.7	17.9	10.7	7.1	3.6	14.3	3.6	0.0
	40～60戸未満	15	33.3	46.7	20.0	20.0	0.0	0.0	13.3	33.3	0.0	6.7
	60～100戸未満	26	34.6	23.1	26.9	30.8	23.1	15.4	7.7	15.4	0.0	7.7
	100戸以上	20	25.0	30.0	30.0	25.0	20.0	0.0	0.0	30.0	0.0	10.0

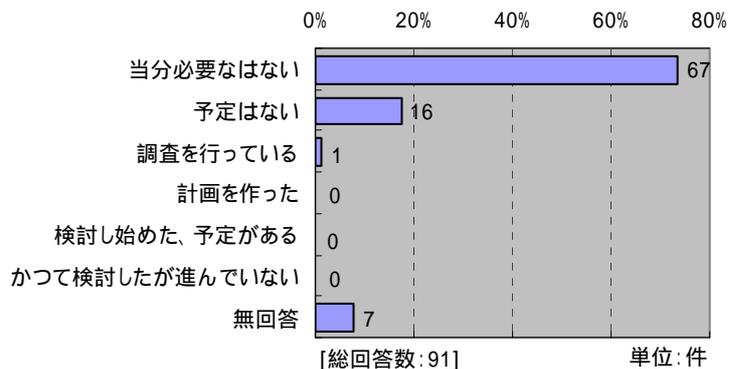
注:網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

## 8. 建替えについて

### 問30 建替えについて検討していますか？（は1つだけ）

1. 建替え計画を作った、作っているところである
2. 建替えに向けた調査を行っている
3. 建替えを検討し始めた、または検討する予定がある
4. かつて検討したが進んでいない
5. 検討する必要があると感じるが、予定はない
6. 当分、検討する必要はない-----▶問31へ

検討は、「当分、検討する必要はない」が73.6%（67件）と最も多く、「検討する必要があると感じるが、予定はない」を合わせると両方で90%以上となる。建替えについて検討しているマンションはごくわずかである。（右図参照）



「検討する必要があるがまだ予定はない」の割合を築年数別に見てみると、築10～20年未満で7%強、築5年未満で11%強、築30年以上で50.0%となっている。（下表参照）

属性別分析[築年数別]

		回答数 (件)	当分必要はない	予定はない	調査を行っている	計画を作った	が検討し始めた、予定	かつて検討したが進んでいない	無回答
<b>全体</b>		91	73.6	17.6	1.1	0.0	0.0	0.0	7.7
築年数	30年以上	14	35.7	50.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1
	25～30年未満	8	50.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	20～25年未満	6	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	15～20年未満	14	92.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～15年未満	14	78.6	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	5～10年未満	20	95.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	5年未満	9	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	築年数未記入	6	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7

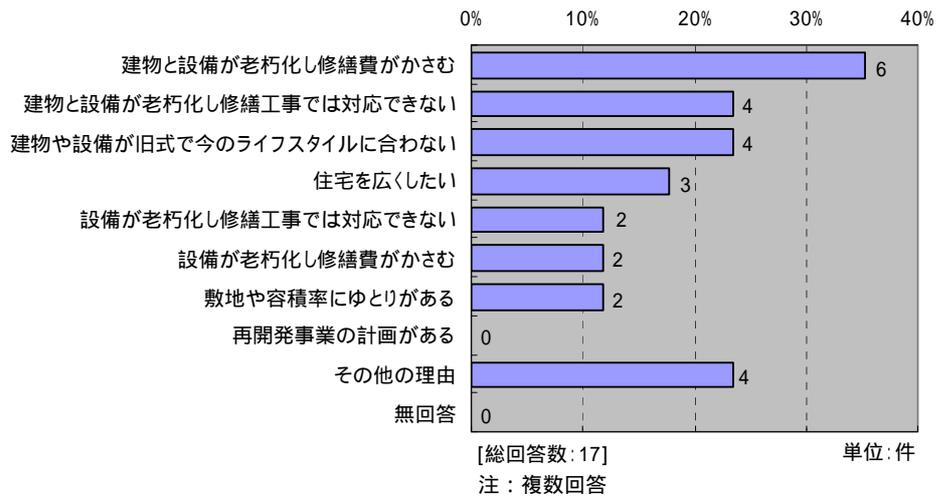
注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

<問30で1～5に つけられた方へ>

問30 - A 建替えの検討が必要な理由はどのようなことですか？（は3つまで）

1. 建物と設備が老朽化し、修繕工事では対応できないから
2. 建物と設備が老朽化し、今のままでは修繕費がかさむから
3. 設備が老朽化し、修繕工事では対応できないから
4. 設備が老朽化し、今のままでは修繕費がかさむから
5. 建物や設備が旧式で、今のライフスタイルに合わないから
6. 住宅を広くしたいから
7. 敷地や容積率にゆとりがあるから
8. 再開発事業等の計画があるから
9. その他の理由があるから

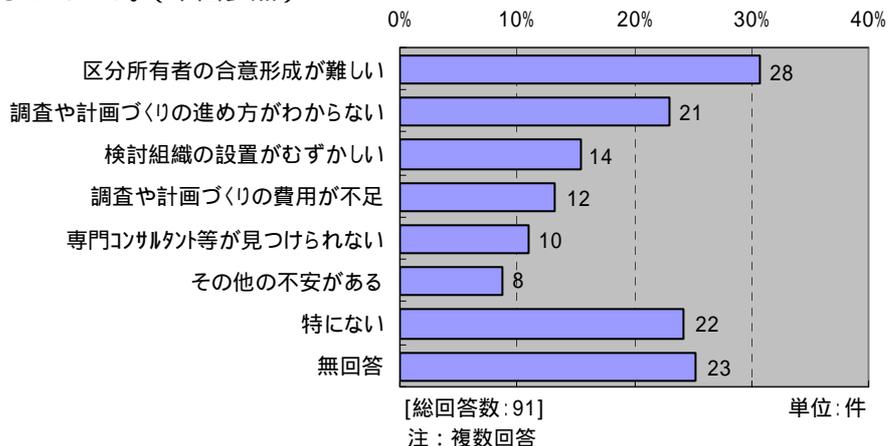
建替えの検討が必要であると答えたマンション（17件）の理由については、「建物と設備が老朽化し修繕費がかさむ」が35.3%（6件）、「建物と設備が老朽化し修繕工事では対応できない」「建物や設備が旧式で今のライフスタイルに合わない」がともに23.5%（4件）などとなる。（右図参照）



問31 建替えを行う上で、困難が予想されることはありますか？（は3つまで）

1. 調査や計画づくりの進め方がわからない
2. 調査や計画づくりの費用が不足している
3. 区分所有者が建替えの必要性を理解していないなど合意形成が難しい
4. 区分所有者による建替検討組織の設置が難しい
5. 相談、検討を依頼できる専門コンサルタント等が見つけられない
6. その他の不安がある
7. 特にない

建替えを検討する上で困難なことは、「区分所有者の合意形成が難しい」が30.8%（28件）と最も多い。次いで、「調査や計画づくりの進め方がわからない」が23.1%（21件）、「検討組織の設置がむずかしい」が15.4%（14件）などとなる。区分所有者自身が建替えの必要性についての理解をいかに深めていくかが大きな課題となっている。（下図参照）

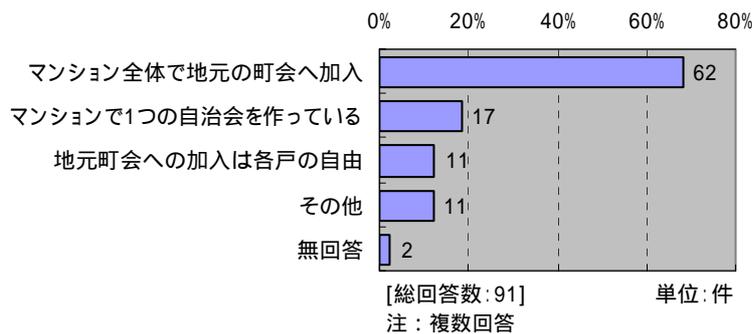


## 9. コミュニティについて

### 問3 2 地域の町会へ加入していますか？（いくつでも）

1. マンション全体で、地元の町会へ加入している  
 2. 地元町会への加入は各戸の自由としている  
 3. マンションで1つの自治会をつくっている  
 4. その他（ ）

地域の町会への加入状況は、「マンション全体で地元の町会へ加入している」が68.1%(62件)と最も多い。「マンションで1つの自治会を作っている」は18.7%(17件)ある。「地元町会への加入は各戸の自由としている」は12.1%(11件)である。その他の意見として、検討中が数件あがっている。(下図参照)



築年数別に見ると、「マンションで1つの自治会をつくっている」は築30年以上で35.7%となっている(下表参照)

属性別分析[築年数別]

単位:%

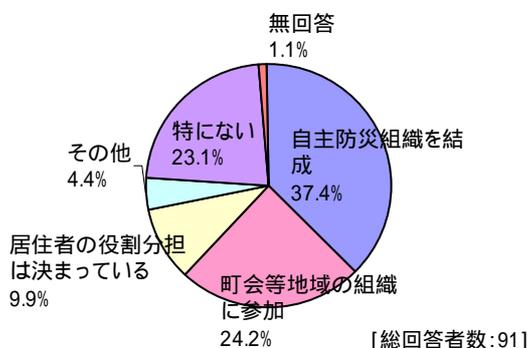
		回答数 (件)	地元のマンション全体加入	マンションで1つの自治会を作っている	地元町会への自由加入	その他	無回答
<b>全体</b>		91	67.0	18.7	12.1	12.1	2.2
築年数	30年以上	14	71.4	35.7	14.3	0.0	0.0
	25~30年未満	8	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	20~25年未満	6	33.3	0.0	50.0	16.7	16.7
	15~20年未満	14	57.1	7.1	7.1	35.7	0.0
	10~15年未満	14	92.9	7.1	7.1	0.0	0.0
	5~10年未満	20	70.0	20.0	5.0	10.0	0.0
	5年未満	9	55.6	11.1	22.2	22.2	11.1
	築年数未記入	6	50.0	50.0	16.7	16.7	0.0

注:網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問3 3 防災組織はありますか？（は1つだけ）

- 1. マンションとして自主防災組織を結成している
- 2. 自主防災組織はないが、居住者の役割分担は決まっている
- 3. マンションとしての体制はないが、町会等地域の組織に参加している
- 4. その他（ ）
- 5. 特にない

防災組織は、「マンションとして自主防災組織を結成している」が37.4%と最も多い。次いで、「マンションとしての体制はないが、町会等地域の組織に参加している」が24.2%となる。一方、「特にない」は23.1%である。（右図参照）



築年数別に見ると、築25～30年未満が「マンションとして自主防災組織を結成している」が62.5%と多い。（下表参照）

戸数別では、100戸以上で「マンションとして自主防災組織を結成している」が70.0%と多く、20戸未満では「町会等地域の組織に参加」が50.0%と多くなっている。（下表参照）

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

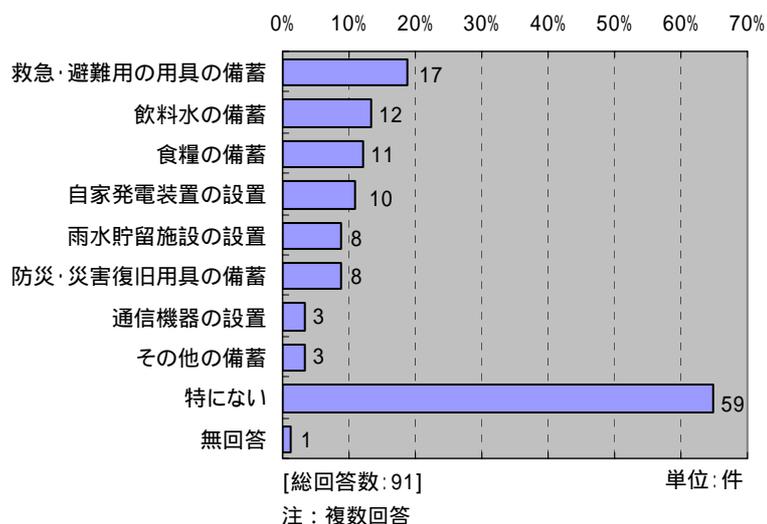
		回答数 (件)	自主 防災 組織 を 結 成	参 加 町 会 等 地 域 の 組 織 に	決 居 ま 住 者 の 役 割 分 担 は	そ の 他	特 に な い	無 回 答
<b>全体</b>		91	36.3	23.1	8.8	4.4	22.0	1.1
築 年 数	30年以上	14	35.7	28.6	21.4	7.1	14.3	0.0
	25～30年未満	8	62.5	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
	20～25年未満	6	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	15～20年未満	14	57.1	14.3	7.1	0.0	21.4	0.0
	10～15年未満	14	21.4	35.7	14.3	0.0	28.6	0.0
	5～10年未満	20	40.0	10.0	10.0	10.0	30.0	0.0
	5年未満	9	11.1	55.6	0.0	11.1	22.2	0.0
	築年数未記入	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
戸 数	20戸未満	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20～40戸未満	28	28.6	35.7	3.6	3.6	28.6	0.0
	40～60戸未満	15	26.7	26.7	13.3	6.7	26.7	0.0
	60～100戸未満	26	30.8	23.1	15.4	0.0	26.9	3.8
	100戸以上	20	70.0	5.0	10.0	10.0	5.0	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問3 4 災害に備え、備蓄、設置などしていますか？（いくつでも）

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 食糧の備蓄        | 2. 飲料水の備蓄       |
| 3. 雨水貯留施設の設置    | 4. 救急・避難用の用具の備蓄 |
| 5. 防災・災害復旧用具の備蓄 | 6. 自家発電装置の設置    |
| 7. 通信機器の設置      | 8. その他の備蓄       |
| 9. 特にない         |                 |

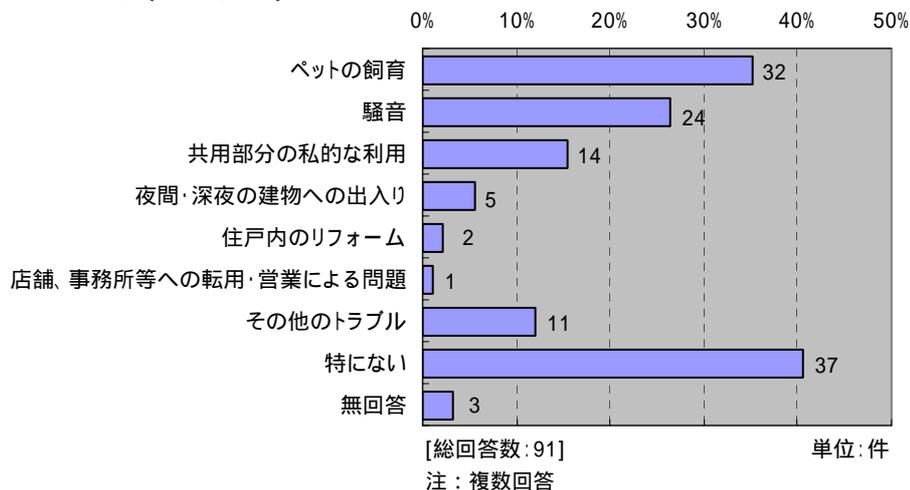
災害に備えた備蓄、設置については、「特にない」が64.8%(59件)と大半を占めている。具体的には、「救急・避難用の用具の備蓄」が18.7%(17件)と最も多く、飲料水、食糧、防災・災害復旧用具の備蓄、自家発電装置、雨水貯留施設の設置がそれぞれ10%前後である。(下図参照)



問3 5 居住者間のトラブルはありますか？（は3つまで）

- |  |
|--|
| 1. 騒音                                    |
| 2. ペットの飼育                                |
| 3. 共用部分の私的な利用                            |
| 4. 夜間・深夜の建物への出入り                         |
| 5. 住戸内（専用部分）のリフォーム                       |
| 6. 住戸の店舗、事務所等への転用・営業による問題（不特定多数の出入り、騒音等） |
| 7. その他のトラブル                              |
| 8. 特にない                                  |

居住者間のトラブルについては、「ペットの飼育」が35.2%(32件)と最も多く、「騒音」が26.4%(24件)、「共用部分の私的な利用」が15.4%(14件)となる。一方、「特にない」も40.7%(37件)と最も多くを占めている。(下図参照)



築年数別に見ると、築15年未満で「騒音」の問題、築20～30年未満で「共用部分の私的な利用」が多い。(下表参照)

戸数別では、100戸以上で「ペットの飼育」が55.0%と多くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

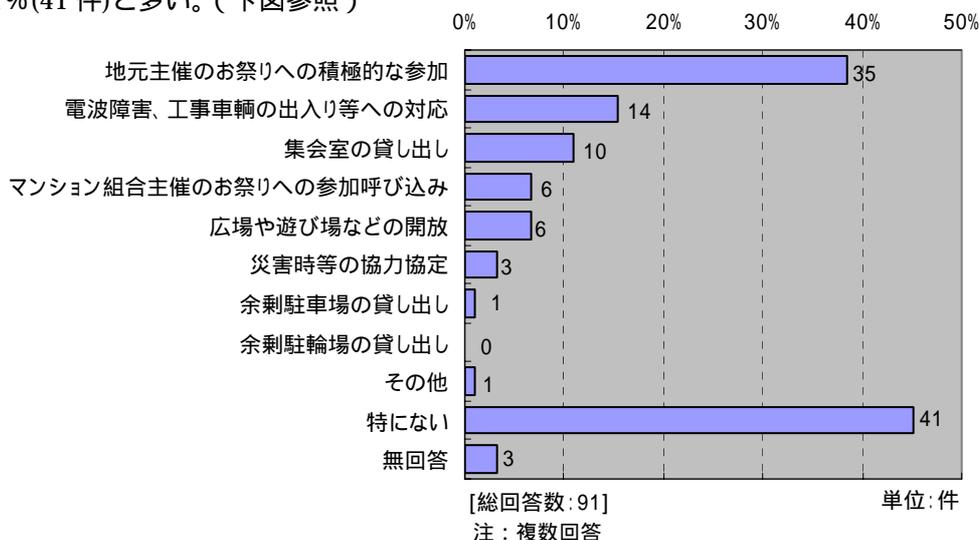
		回答数 (件)	ペットの 飼育	騒音	共用部分 の私的な 利用	夜間・深夜 の建物へ の出入り	住戸内の リフォーム	店舗・事務 所等への 問題	その他の トラブル	特にな い	無回 答
<b>全体</b>		91	35.2	26.4	15.4	5.5	2.2	1.1	12.1	40.7	3.3
築年数	30年以上	14	28.6	21.4	14.3	7.1	0.0	0.0	21.4	42.9	0.0
	25～30年未満	8	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	12.5
	20～25年未満	6	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	16.7
	15～20年未満	14	28.6	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	64.3	0.0
	10～15年未満	14	21.4	35.7	21.4	7.1	7.1	0.0	7.1	35.7	0.0
	5～10年未満	20	30.0	40.0	10.0	5.0	5.0	0.0	10.0	50.0	0.0
	5年未満	9	66.7	55.6	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0
	築年数未記入	6	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7
戸数	20戸未満	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	20～40戸未満	28	32.1	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	50.0	3.6
	40～60戸未満	15	13.3	20.0	0.0	6.7	0.0	6.7	20.0	60.0	0.0
	60～100戸未満	26	34.6	38.5	15.4	7.7	3.8	0.0	7.7	34.6	3.8
	100戸以上	20	55.0	25.0	35.0	10.0	5.0	0.0	15.0	20.0	5.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問3 6 積極的な地域とのつながりや貢献はありますか？（いくつでも）

- 1. マンション組合主催のお祭りへの参加呼び込み
- 2. 地元主催のお祭りへの積極的な参加
- 3. 集会室の貸し出し
- 4. 余剰駐車場の貸し出し
- 5. 余剰駐輪場の貸し出し
- 6. 広場や遊び場などの開放
- 7. 災害時等の協力協定
- 8. 電波障害、工事車輛の出入り等への対応
- 9. その他（ ）
- 10. 特にない

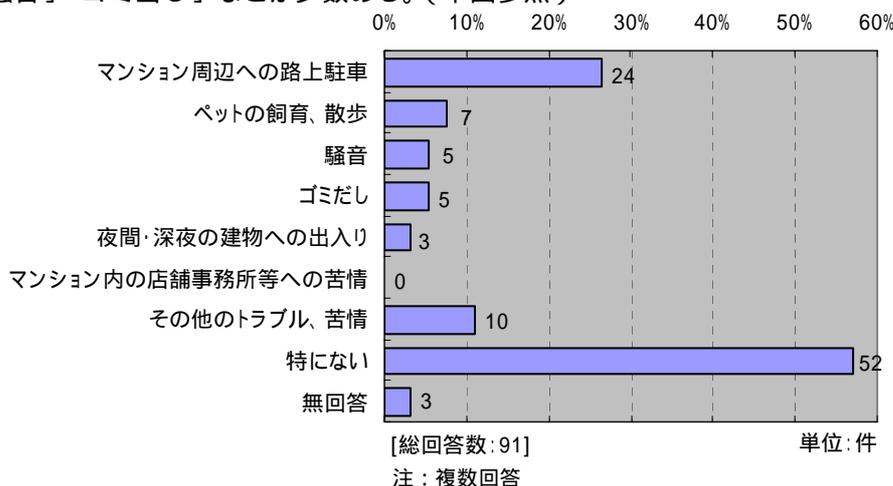
地域とのつながり状況については、「地元主催のお祭りへの積極的な参加」が 38.5%(35 件)で最も多い。次いで「電波障害、工事車輛の出入り等への対応」が 15.4%(14 件)と多い。一方、「特にない」も 45.1%(41 件)と多い。(下図参照)



問3 7 居住者と地域とのトラブル、地域からの苦情はありますか？（は3つまで）

- 1. 騒音
- 2. ゴミだし
- 3. 夜間・深夜の建物への出入り
- 4. マンション周辺への路上駐車
- 5. ペットの飼育、散歩
- 6. マンション内の店舗事務所等への苦情
- 7. その他のトラブル、苦情
- 8. 特にない

居住者と地域とのトラブル・地域からの苦情は、「特にない」が 57.1%(52 件)と最も多く、半数を超えている。具体的には「マンション周辺への路上駐車」が 26.4%(24 件)と最も多い。次いで「ペットの飼育、散歩」「騒音」「ゴミ出し」などが少数ある。(下図参照)



築年数別に見ると、築 25～30 年未満で「マンション周辺への路上駐車」「ゴミだし」「夜間・深夜の建物への出入り」が多くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

		回答数 (件)	路上駐 車	マン シヨ ン周 辺へ の	ペ ット の飼 育、 散歩	騒 音	ゴ ミ だ し	夜 間・ 深夜 の建 物へ の 出入 り	マ ンシ ヨ ン内 の店 舗	苦 情 その 他の トラ ブル、	特 に ない	無 回 答
<b>全体</b>		91	26.4	7.7	5.5	5.5	3.3	0.0	11.0	56.0	3.3	
築 年 数	30年以上	14	21.4	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	64.3	0.0	
	25～30年未満	8	37.5	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	12.5	37.5	0.0	
	20～25年未満	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	16.7	
	15～20年未満	14	35.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	64.3	0.0	
	10～15年未満	14	28.6	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	64.3	0.0	
	5～10年未満	20	25.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	10.0	60.0	0.0	
	5年未満	9	33.3	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	22.2	44.4	0.0	
	築年数未記入	6	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	
戸 数	20戸未満	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	20～40戸未満	28	25.0	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0	10.7	57.1	3.6	
	40～60戸未満	15	33.3	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	6.7	60.0	0.0	
	60～100戸未満	26	23.1	0.0	3.8	3.8	0.0	0.0	15.4	57.7	7.7	
	100戸以上	20	30.0	25.0	10.0	10.0	15.0	0.0	10.0	55.0	0.0	

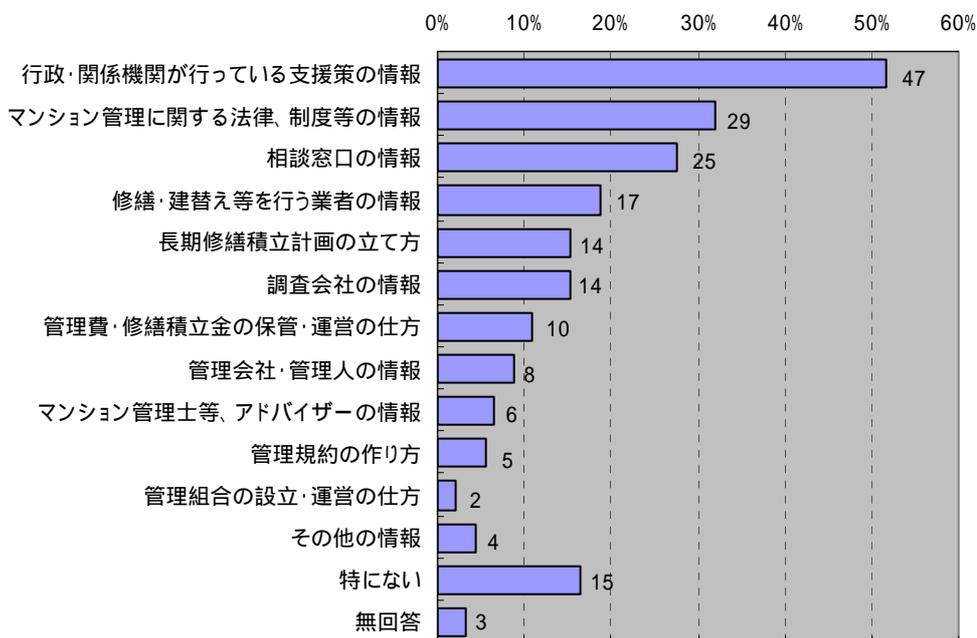
注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

## 10 . 今後の管理の取り組みについて

問38 マンションの管理運営にあたり、どのような情報がほしいですか？（ は3つまで）

- 1 . 管理組合の設立・運営の仕方
- 2 . 管理規約の作り方
- 3 . 管理会社・管理人の情報
- 4 . マンション管理士等、アドバイザー - の情報
- 5 . 管理費・修繕積立金等の保管・運営の仕方
- 6 . 長期修繕計画の立て方
- 7 . 長期修繕計画の策定や劣化診断等を行う調査会社の情報
- 8 . 修繕・建替え等を行う業者の情報
- 9 . 行政・関係機関が行っている支援策の情報
- 10 . マンション管理に関する法律、制度等の情報
- 11 . 相談窓口の情報
- 12 . その他の情報
- 13 . 特にない

マンションの管理運営にあたり必要な情報は、「行政・関係機関が行っている支援対策の情報」が51.6% (47件)と最も多い。次いで「マンション管理に関する法律、制度等の情報」が31.9%(29件)、「相談窓口の情報」が27.5%(25件)と、行政や各機関がどのように事業、支援を行っているかの情報が、修繕、建替え等に関する情報を上回り多く求められている。(下図参照)



[総回答数:91]

単位:件

注:複数回答

築年数別に見ると、築15年以上では「マンション管理に関する法律、制度等の情報」が40%以上と多くなっている。(下表参照)

戸数別では、60～100戸未満で「行政、関係機関の支援策の情報」「マンション管理に関する法律、制度等の情報」「相談窓口の情報」が多くなっている。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

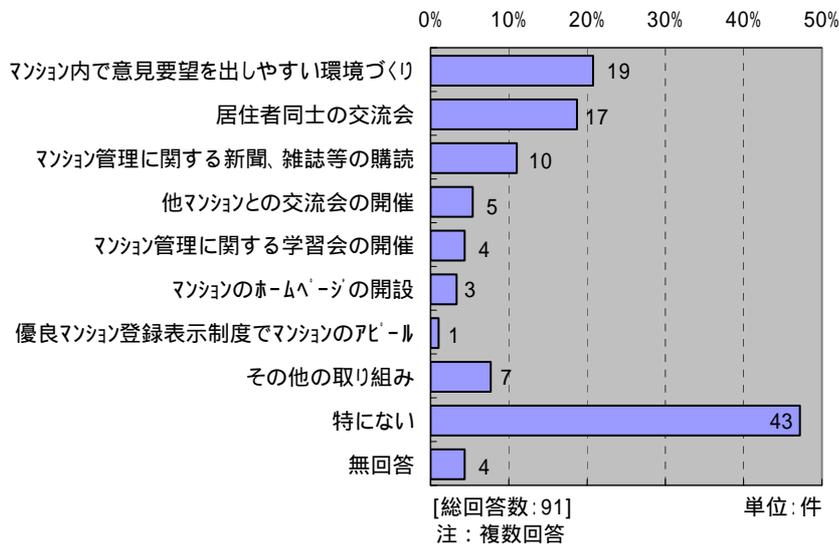
		回答数 (件)	行政・関係機関の支援策の情報	マンション管理に関する法律、制度等の情報	相談窓口の情報	修繕・建替え等を行う業者の情報	長期修繕積立計画の立て方	調査会社の情報	管理費・修繕積立金の保管・運営の仕方	管理会社・管理人の情報	マンション管理士等、アドバイザーの情報	管理規約の作り方	管理組合の設立・運営の仕方	その他の情報	特になし	無回答
<b>全体</b>		91	51.6	31.9	27.5	18.7	15.4	15.4	11.0	8.8	6.6	5.5	2.2	4.4	16.5	3.3
築年数	30年以上	14	57.1	42.9	50.0	21.4	7.1	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	25～30年未満	8	37.5	50.0	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5	0.0	12.5	0.0
	20～25年未満	6	50.0	50.0	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7
	15～20年未満	14	71.4	42.9	28.6	7.1	21.4	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0
	10～15年未満	14	57.1	14.3	35.7	14.3	0.0	21.4	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0
	5～10年未満	20	60.0	20.0	20.0	30.0	15.0	15.0	10.0	10.0	10.0	0.0	5.0	10.0	20.0	5.0
	5年未満	9	11.1	22.2	11.1	11.1	55.6	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0
	築年数未記入	6	33.3	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7
戸数	20戸未満	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～40戸未満	28	57.1	21.4	28.6	7.1	17.9	10.7	7.1	10.7	0.0	3.6	0.0	7.1	17.9	3.6
	40～60戸未満	15	26.7	33.3	6.7	26.7	13.3	33.3	20.0	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0	26.7	0.0
	60～100戸未満	26	65.4	38.5	38.5	26.9	15.4	11.5	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
	100戸以上	20	50.0	40.0	25.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	10.0	15.0	5.0	10.0	20.0	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問39 マンション運営管理について、管理組合として取り組んでいることはありますか？（は3つまで）

1. マンション管理に関する学習会の開催
2. 他マンションとの交流会の開催
3. マンション管理に関する新聞、雑誌等の購読
4. マンションのホームページの開設
5. 優良マンション登録表示制度の活用による、マンションのアピール
6. マンション内で意見要望を出しやすい環境づくり
7. 居住者同士の交流会（新年会、花見会、夏祭り会、運動会、忘年会など）  
\*交流会の内容を記入してください。
8. その他の取り組み
9. 特にない

マンション運営管理について、管理組合として取り組んでいることは、「特にない」が47.3%(43件)と半数近くを占めている。具体的には、「マンション内で意見要望を出しやすい環境づくり」が20.9%(19件)、「居住者同士の交流会」が18.7%(17件)となり、交流の内容は、親睦会、納涼会、もちつき大会、運動会等がある。(下図参照)



築年数別に見ると、築25～30年未満では「居住者同士の交流会」「他マンションとの交流会の開催」「マンション内で意見要望を出しやすい環境づくり」が多い。(下表参照)  
戸数別では、100戸以上で「居住者同士の交流会」が最も多かった。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

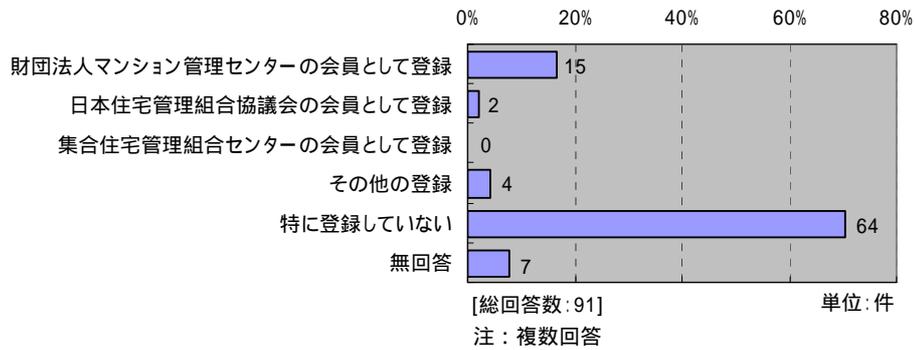
	回答数(件)	マンション内で意見要望を出しやすい環境づくり	居住者同士の交流会	マンション管理に関する新聞、雑誌等の購読	他マンションとの交流会の開催	マンション管理に関する学習会の開催	マンションのホームページ	優良マンションの登録表示制度	その他の取り組み	特になし	無回答
<b>全体</b>	91	20.9	18.7	11.0	5.5	4.4	3.3	1.1	7.7	47.3	4.4
築年数	30年以上	14	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	64.3	0.0
	25～30年未満	8	25.0	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	37.5
	20～25年未満	6	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0
	15～20年未満	14	35.7	21.4	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0	14.3	42.9
	10～15年未満	14	28.6	14.3	21.4	7.1	0.0	7.1	0.0	7.1	28.6
	5～10年未満	20	15.0	20.0	10.0	5.0	10.0	0.0	0.0	5.0	55.0
	5年未満	9	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3
	築年数未記入	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7
戸数	20戸未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～40戸未満	28	14.3	3.6	14.3	7.1	0.0	0.0	3.6	60.7	7.1
	40～60戸未満	15	33.3	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	20.0	46.7
	60～100戸未満	26	15.4	30.8	11.5	3.8	3.8	0.0	3.8	3.8	38.5
	100戸以上	20	30.0	35.0	15.0	10.0	15.0	5.0	0.0	10.0	35.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

問40 次の団体に登録していますか？（いくつでも）

1. 財団法人マンション管理センター - の会員として登録
2. 日本住宅管理組合協議会の会員として登録
3. 集合住宅管理組合センター - の会員として登録
4. その他の登録
5. 特に登録していない

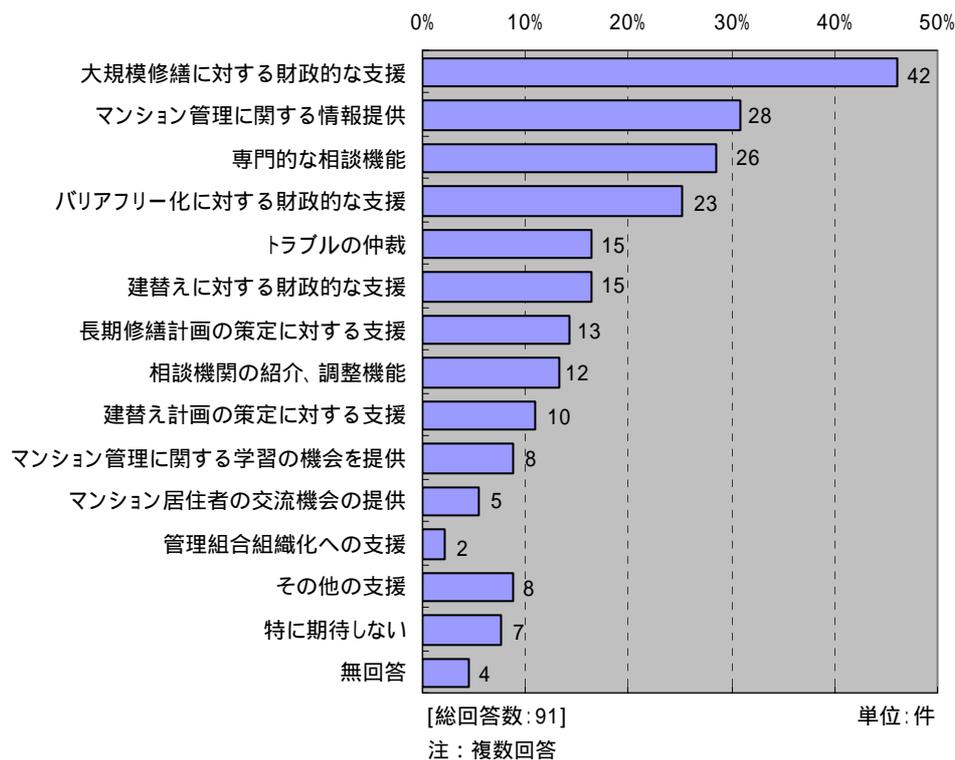
登録している団体は、「財団法人マンション管理センターの会員として登録」が 16.5%(15 件)にとどまり、「特にない」が 70.3%（64 件）と大半を占めている。（下図参照）



問4 1 これからのマンション管理において、習志野市にどのようなことを期待されますか？（は3つまで）

1. マンション管理に関する学習の機会を提供
2. マンション管理に関する情報提供
3. 専門的な相談機能
4. 相談機関の紹介、調整機能
5. トラブルの仲裁
6. マンション居住者の交流機会の提供
7. 管理組合組織化への支援
8. 長期修繕計画の策定に対する支援
9. バリアフリー化に対する財政的な支援
10. 大規模修繕に対する財政的な支援
11. 建替え計画の策定に対する支援
12. 建替えに対する財政的な支援
13. その他の支援
14. 特に期待しない

マンションの管理運営にあたり習志野市に期待することは、「大規模修繕に対する財政的な支援」が46.2%(42件)と最も多い。次いで「マンション管理に関する情報」が30.8%(28件)、「専門的な相談機能」が28.6%(26件)、「バリアフリー化に対する財政的な支援」が25.3%(23件)となる。(下図参照)



築年数別に見ると、築5年未満で「大規模修繕工事に対する財政的支援」が55.6%と最も多く、築20～30年未満では50.0%と多くなっている。築30年以上では、「大規模修繕に対する財政的な支援」「建替えに対する財政的支援」がともに35.7%と多く見られる。(下表参照)

属性別分析[築年数別・戸数別]

単位: %

		回答数 (件)	大規模修繕に対する財政的支援	マンション管理に関する情報提供	専門的な相談機能	バリアフリー化に対する財政的支援	トラブルの仲裁	建替えに対する財政的支援	長期修繕計画の策定に対する支援	相談機関の紹介、調整機能	建替え計画の策定に対する支援	マンション管理に関する学習の機会を提供	マンション居住者の交流機会の提供	管理組合組織化への支援	その他の支援	特に期待しない	無回答
<b>全体</b>		91	46.2	27.5	28.6	25.3	16.5	16.5	14.3	13.2	11.0	8.8	5.5	2.2	8.8	7.7	4.4
築年数	30年以上	14	35.7	14.3	21.4	14.3	7.1	35.7	21.4	14.3	28.6	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	7.1
	25～30年未満	8	50.0	50.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
	20～25年未満	6	50.0	33.3	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	15～20年未満	14	42.9	28.6	14.3	64.3	7.1	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	14.3	7.1	0.0
	10～15年未満	14	42.9	21.4	28.6	28.6	7.1	14.3	21.4	21.4	7.1	7.1	7.1	0.0	7.1	21.4	0.0
	5～10年未満	20	45.0	25.0	35.0	20.0	30.0	20.0	15.0	20.0	5.0	5.0	10.0	0.0	5.0	5.0	5.0
	5年未満	9	55.6	55.6	44.4	11.1	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	築年数未記入	6	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	0.0
戸数	20戸未満	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20～40戸未満	28	46.4	25.0	10.7	28.6	21.4	17.9	10.7	25.0	7.1	0.0	3.6	0.0	10.7	17.9	0.0
	40～60戸未満	15	33.3	26.7	33.3	26.7	20.0	26.7	26.7	6.7	13.3	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7
	60～100戸未満	26	53.8	30.8	53.8	11.5	11.5	15.4	15.4	11.5	15.4	11.5	7.7	3.8	3.8	0.0	11.5
	100戸以上	20	45.0	40.0	20.0	40.0	15.0	10.0	5.0	5.0	10.0	15.0	10.0	5.0	10.0	10.0	0.0

注: 網がけは全体結果より5ポイント以上多いもの

## 1 1 自由回答

### (1) 管理運営

管理組合運営のノウハウのアドバイスがほしい。

管理組合発注の適正価格の情報がほしい。

管理組合役員の高齢化の不安。

役員輪番制に伴う役員の能力差についての不安。

管理費等の滞納整理の手法。

マンション管理に関する市への補助金要望。

ペット飼育等マンション管理規則の変更に関する手法。

空部屋発生に伴う、管理費不足の問題。

### (2) 管理会社

管理会社変更に関するノウハウ。

### (3) 設備

駐車場に関する不足、料金見直し等の問題。

### (4) 大規模修繕・建替

長期修繕、大規模修繕計画実施についての講習会開催要望。

建替えに関する行政への財政支援要望。

大規模修繕に関する適正価格の取得及び業者選定方法。

建替えに伴う建築基準法、都市計画法等との問題及び解決方法。

建替え実施全般に関する手順資料等の収集。

### (5) コミュニティ

管理組合と自治会加入に関する問題。

### (6) 防犯・防災

災害時における全般的危機管理方法の作成手法。(居住者の把握等)

災害時における行政指導。(避難、誘導、被災者支援等)

出入り口における交通事故防止対策に関する行政支援。(接面道路の車両駐車等)

### (7) 情報

マンション居住者の個人情報管理。(個人情報の漏洩)

習志野市及び市外における、マンション管理に関する情報の取得方法。

### (8) その他

本アンケート調査の目的及び今後の利活用に関する意見。